京城日報

朝鮮佛教史(一)

東洋大學長 境野黄洋氏談

左の一篇は佛教協會主催の下に此の程東京に於て開會されし朝鮮講演會に於て試みたる講演の大要を抄出して大方の一粲に供せんとす

朝鮮の佛教を講演するは私としては少しく任でない事を自覺する從つて責任ある講演は出來兼ねるかも知れねど豫め斷つて置く

朝鮮の佛教は三國の中頃に始まるので是れより以前三韓の建國は今より二千年も前であつて新羅最も早く開け百濟高句麗の順である朴赫世扶餘族の失窒は丹の上手なる民族で是れが高句麗の祖である次に朱蒙の子が温祚と云ふ是が百濟を建設した其三韓の辨韓に大加羅と云ふは任那の事である任那は最も古く日本と交際したが是れは歷史以前の事である私は日韓は同種族である事を信ずる殊に中部の日本人中には鮮族が多いと思ふ勿論[illegible]武天皇以前の事であるが[illegible]り渡來した者と信ずる是れは[illegible]加羅より教育途に渡つて居る[illegible]つて渠には任那は純粹なる日本の保護國となつた朝鮮の佛敎は支那より來りそして日本へ渡つた其間は僅に二百年位の差である而して朝鮮佛教の布弘は遲々として居たが日本の佛教は速かに弘まつた其盛んなる時期は日本と殆んど同じである聖德太子の奈良佛教の盛時と新羅の盛時は同じ頃である神功皇后の時より日本へ鮮人の歸化する者が多かつたが即ち夫れは歸化時代で其頃佛教が高麗に傳來した秦主符堅の命令で順道と云ふ僧が始めて來た順道の事は全く不明であるが當時支那は小乘佛教を阿毘曇宗有部である其後二三百年の後阿道と云ふ人が來た此人は高麗人であると謂ふ説がある新羅の訥祇王の時に墨胡子と云ふ人の事が傳記にあるが是が阿道と同一人物かも知れない、梁より香を送つたが何に用ひる物か知れなかつたのを墨胡子が敎へたと謂ふ事があるが此事實が阿道の傳記にも載つてゐる、此人のために省門寺を建てた、又仁道と云ふ僧のために伊弗蘭寺を建立して住まはせたと云ふ其後十年佛教が百濟に入りつた今の地勢より考へると南支那より來つたかも知れぬ、其れは貿易風と謂ふ上海邊より對馬海峽邊に向つて吹く風の爲に細船で來たかも知れぬ、次に摩羅難陀と云ふ印度人が北方より來つた、其れは百濟の枕流王の時である、阿道は高麗に來り毛禮と謂ふ富豪の處に隱れて居て前に謂つた香の焚き方を敎へたと云ふのである、此頃より次第に民間に弘まつた、其後の新羅佛教の歷史は全く不明である、此期に於て佛教藝術等が渡來したのである、高麗より來つた惠慈は聖德太子の師匠である、後に高麗に歸國したが、法隆寺には太子像と共に惠慈の木像が安置してある、又惠聰と云ふ僧も高麗僧で太子の師匠である、又初めて暦法を傳へた僧である又百濟僧の觀勒と云ふ僧は日本に此僧が日本の僧正の最初の人である、其後孝德朝に三論宗を傳へた惠灌は第二人目の僧正になつた、僧正とは僧官で僧侶の取締役である、斯の如く日本に名僧が連續して渡來した位であるから高麗百濟には大家が居たと思はれる、又曇徵と云ふ僧は繪畫を能くした佛畫書である、是れは百濟聖明王の時非常の[illegible]日本に保護を依頼した、是[illegible]朝の事である、其時分是れは百濟人で印度へ旅行して倍達多と云ふ印度僧を連れ歸つた、而して其後一百年程は不明であるが、其次には新羅を中心とする佛教である、日本との關係は新羅は厄介の國であつたが是全く勢力が強い爲であつた、當時大加羅の爲に墟乘律の命を任那に送り助けさせた、其子孫は朝鮮に歸化した、神功皇后の征韓は全く新羅征伐である、其れは仲哀帝御自身が乘り出される筈であつたのを、熊襲の反亂の爲に中止されたのである、神功皇后は朝韓の雜種である、新羅降服後は三朝共に日本の保護國であつた慶州の巳劃城は其統政處であつた、奈良朝の終り平安朝の初め頃は實に朝鮮佛教の最盛期である、其後百年法興王の時佛教が盛んになつた、王の近臣に異時頓と謂ふ人が花を持つて弘法の原を爲した、後に王は僧侶となつた、其次の眞興王が皇龍寺を建設した、其時分支那へ留學した者が多く梁陳の時南方には覺德とか眞兆と云ふ僧が居て百座仁王會を執行した仁王般若經を讀むのである、其頃には眞平王善德女王眞法女王等の敬佛者が出でられた、又元曉と云ふ人は支那高僧傳に載つて居る人である、義湘と云ふ僧も高僧傳に載つて居るが著述もある大白山浮石寺を建立した人である、(東京支局)

仙爐

朝鮮と川柳(十六)　劍花坊

今度は『朝鮮人でも』こいふことは止めて、誰でも出來る、簡易な句として古川柳をすこし引證することに爲やう。

道問へば一度に動く田植笠
疲て居るは第一番の藥とり
す、掃の顏を洗へば知つた人
火貰ひの吹き〳〵人につゝ當り
子が出來て川の字形に寢る夫婦
取次に出る顏の無い煤拂ひ
向フから硯をつかふかゝり人
留守頼む人に枕と太平記
石屋にも一つか二つ具皿
我物で煙草は人にしいられる
飮まぬ客ちよく〳〵酌に時を聞く
ひまで居るやから右の事は無し
ものさしで雪をつつく日記つけ
屁を放つて可笑くもない獨者

かう云ふこころから入つて行けば、川柳もアマリむづかしいものでは無からうと思ふ、層一層深入をするは其人々に相應の詩才に待つのである。

懸賞川柳　劍花坊選

美人

○仁川敷島町　右禿郎
遺留品美人であらう良い香り

○大邱八雲町　邱花坊
アラ、ンのそばで美人琴を彈き

○哈爾賓新市街　劍牛
監獄に懺悔をきかす美人局

○東拓社内　無何有
虞美人が立つと逃げ込む池の鯉

○京城黄金町　華秀
ほや〳〵のうちは嬶アも美人也

○鎮南浦　可敢
皮一重なご〻一休皮肉なり
女房が美くし過ぎて此始末
あの顏でよくまアこいふ寝婦人
狐とは思はれぬほど美くしい
小間使美くし過ぎて暇が出る
身請見れば美女であらざりし
丸髷が似合ひますかと美くしい
衛生的美人家鴨の歩るくやう

評　可敢氏は達者である、もう一層努力して上手になつて戴きたい

妻となりて (六十三)

布施生 譯

小枝子を思ふにつれ思ひは不圖、妹の雅子の方に移つて自分と九郎との中違ひ一件を一日も早く妹に知らせてやらずはなるまいと思ひついた、小兒の時は寄食者として自分と同じ家に育つたあの九郎には侯爵はもう先達てからすつかり愛想をつかしてゐた、九郎と侯爵とは結局氣が合はない、九郎は金遣ひが荒くて賭博にも耽つてゐる事は分つてゐたがまだ其外に數々後暗い行ひがあるに相違ない事も抵想像されてゐた、それは兎もあれ雅子と九郎との間に戀愛めいた事があらうとは侯爵は夢にも想ひた事もなかつたが九郎が雅子に就いて何か思ひ定めてゐるらしいのを見ると砂からず心配になつた『可いや妹はもう強い人の處へ適つたのだから』と自ら諦つて慰めたが、それでも安心がなりかねて心安めの爲珍らしく妹に手紙を書く事に思ひ定めた、妹から侯爵の手許へは一度音信があつたばかりだつたが、書いてある事から推して、妹の夫が偽りならず妹を愛し妹を保護してくれる事、夫は淺薄な俗人ではなくて心の奥に輪廓の大きい人物だと思はれ、妹の喜んでゐる樣子が眼に見ゐるやうで侯爵も何だか嬉しかつた。

侯爵は丁寧に雅子への手紙を綴つたが雅子には言外の意味を讀んで貰ひたかつた、手紙にはこれから高事夫に隨ふのを第一にして九郎の事なぞは追々忘れてしまふやうにするがいゝと云ふ事を遠廻しに認めた、雅子の緣付先が富豪だと云ふ事、九郎が金に飛附く男だと云ふ事から九郎が猶も雅子を思ひ棄てず執固く附纏ふのは知れてゐた、侯爵は九郎を全く雅子と絶たせる事が何より必要だと思つた、手紙を書終つて投函した時は思はずほつと安心の息をついて、あれで雅子も充分警戒するだらうと考へた。

侯爵は朝の一番汽車で柏木に向つた、汽車から降りると盛田夫人がお馴染の立派な箱馬車な持つて出迎ひに來てゐた、夫人の姿を熟々と眺めて侯爵は此女が盛田の亡き今更のやうに不相應な氣持がした、寒い日でもないのに夫人は毛皮にくるまつて色物の被面で顏を包んでゐた。面を通して眺めた眼は美しく色の褪せた顏色もすつと柔いで年増盛りの豐かな肉感に充ちてゐた侯爵に對する挨拶も多少は故意とらしい嬌ひもあつたが離かに餓から出たものだと認められた同車してゆく途次侯爵は出來る事なら此夫人と高事打ちあけて話合ふ仲になりたいと考へた夫人は愛想よく『貴方樣はおいでましやうね、私は自働馬車の方がお好きでいらつしやが嫌ひでございましてね、だつて馴れた馬が居りませんと何だか淋しうございますもの。全く此せう』侯爵は合槌を打ちながら早速車に附けた馬を讀め初めた『盛田君がこれ程馬の鑑定がお上手だとは思ませんでしたよ』

本紙定價 一ヶ月金壹圓 前金五ヶ月 … 郵税共
廣告料金 五號活字一行…
發行兼編輯人 良田山毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 長六千九番 … 振替京城三〇〇番

申込澎湃として殺到！ 斯界空前の盛觀!! 愈々本日〆切り!!

骨董叢書

世界藝苑の精華悉く網羅して此十二大冊に盡せり。容易に筆を執らざる斯界の泰斗を動かして此大叢書を完成せる本會の努力は果然讀書界出版界の驚異となり、熱狂的歡迎を呈し、斯界空前の盛觀を極む。如斯完書を如斯安價に購入し得、如斯大知識を斯くの如く平易に了解し得るは吾等現代人の特權なり。權利は今將に去らんとす。今日只今斷ぜられよ。幸は事を等閑に附する人に來らず。入會金四圓を送りて、本叢書會員たるの權利を獲得確保せられよ。

發行所 申込所　骨董叢書刊行會 讀書會 文堂

◎會員募集
▲入會金 金四圓
▲會費 毎月拂込四圓五十錢 一時拂金四十八圓
▲刊行 來る五月より毎月一冊宛十二ヶ月
◎內容見本及詳細規定御申越次第送呈
・入會申込・本日限り

機會は今將に去らんとす 此機を逸して悔を後代に貽し賜ふなかれ

財團法人 電機學校
校內生 (晝)(夜) 新制度(二年半卒業) 本科 … 高等科 電化科 新學期開始四月十一日
校外生 (特殊の通信教授)(普通の通信教授) 規則書申込次第送付す 東京市神田錦町三丁目

英文手紙講習録 六ヶ月卒業 英語通信文に通ず 會則進呈 大阪上本町二丁目 英文手紙講習會

マルクス全集

「總索引及備考」一卷(定價拾圓)を贈呈すべき
特典購讀申込四月十日限
口總頁數一萬二千頁・全十二卷・天金・千五百部限定(本文四號活字組) 口定價每卷五圓五拾錢(送料別)(內容解說進呈)
申込取扱 全國各書店 東京 大阪 株式會社 大鐙閣

新學年開始 ◎現代商業の實際に役立つ活學問 覺めよ商業青年! 直ぐ勤務の餘暇を利用せよ
申込次第 見本呈送

早稻田商業講義

政治經濟科・法律科・文學科・中學科 各科とも新學年開始
新學期開講 各種大特典あり至急申込あれ
東京牛込 早稻田大學出版部

山田憲公判實記

大審院長男爵 横田國臣閣下題字
檢事總長法學博士 平沼騏一郎閣下序文
山田事件裁判長 田山卓爾君序文
第四版發賣
定價金壹圓
發兌 東京京橋銀座二丁目 ニユース書店

日本簿記專修學校 東京芝區愛宕町

最新刊 まるくす全集
工場委員制度
自由への道
社會改造原理
クロポトキン獄中記
民族性の研究
新文化の道
無敵の米國
…を觀よ內を觀よ
旋盤使用法
大阪屋號

法人登記公告 京城地方法院 華川出張所
登記公告 海州地方法院 金川出張所
拾得金公告 金四拾圓也 京城本町警察署
ミカド金 指輪眼鏡特約販賣店募集 代理店 入江九州支店

利殖之友

四月一日號
本年度の貿易豫想と生絲
一大相場出現乎
總選擧と株式界
總選擧と株式の前途
有望なる水電事業
水電事業前途と株價
水電株の前途如何
水電事業觀
工業中心地
水電萬能之時代
水電事業と株價
絕對有利 京濱電力株の內容
金貸業と其利殖
株價の觀測
富士水電株
日本皮革の實質
内外綿の增資計劃
内外信託商事の實質
東洋モス株の眞價
關東酸曹の面目
合併後の株價
大阪製鐵の現況と增資
株式市場觀測
利殖之友社

測量學講習録 速成 東京京橋區
文章講義録 日本文章學院

京日案內
日賦貸金
讓り店
簿記係募集
外交集金人募集
電話讓物あり
株券金融
電話が變りました
ゴム風船
電話讓物有り 丸昌商店
藥店讓
洗曹達灰苛性小曹達 手島
金融 月賦貸付
店員入用 齊藤商店
古本高價買入 群書堂
社員採用 日本保險會社
福田屋質店
竹島寅次郎

伯林罷業頂上
在留日本人食糧缺乏を免る

伯林同盟罷業は二十日頂上に達し獨逸銀行電信局閉鎖されたり在留日本人百餘名は英國政府の厚意に依り糧食缺乏の悲境に陷るを免れたり（伯林電報）

革命勃發不確實

獨逸國内に反復革命的騷動勃發の報あるも未だ確實ならず別報は新首相シユラー氏は三十日國民議會に於て演說を試みたりと（倫敦電報）

戰前公債法案提出

獨逸及び聯盟國に於る戰前の公債に關する法案提出され戰前の爲替率にて外國債務者と決濟を爲す事とせり尤も政府は外國に於て支拂ふ可き公債に對して現在の爲替率に據り支拂を爲し現在の爲替率に據りて生じたる利益は財產稅中に加ふ可しと（伯林電報）

葡國條約批准

葡萄牙は對獨講和條約を批准せりと（倫敦電報）

聯國獨要求拒絕
諸艦艇引渡主張

聯合國大使會議は砲艦及び補助巡洋艦のみは保有し度しといふ獨逸の要求を拒絕せり聯合會議は獨逸が諸艦艇を直に聯合國に引渡す可き事を主張せり（桑港電報）

最後公文送致

西班牙米電に據れば獨逸前皇帝引渡しに關する最後公文は日英佛伊各國より和蘭政府に送致されたり（倫敦電報）

丁帝組閣命令
社會民主黨の威嚇

丁抹皇帝は閣員を罷免し大審院判事リーベ氏に新内閣を組織す可く命じたが社會民主黨及び勞働組合代表者は皇帝に最後通牒を送り舊内閣を留任せしめん事を要求し然らざれば直ちに總同盟罷業を行ふ可しと威嚇したるが皇帝は右要求を拒絕したりと傳へらる（倫敦電報）

丁抹不安狀態
總同盟罷業開始か

丁抹の不安狀態に關し軍隊は目下コッペンハーゲン王宮を敬護しつゝあり群衆は共和政府萬歲を絕叫し勞働者首領等は一般的總同盟罷業を開始せんとし鐵道從業員及び郵便配達夫もこれに加入せんとする形勢あり社會民主黨は廿一歲以上の人民に對し普通選擧權を與へ共和政府を樹立せんと希望しつゝあり（倫敦電報）

佛政府信任通過

巴里來電に曰く佛國代議員は佛國の外交政策に關し五時間に亘りて討議の後ミルラン政府に對し七千對五百十八にて政府信任投票を通過せり（桑港電報）

排日鎭壓決議文
ジョンソン博士の盡力

桑港、オークランド、バーフレー、アラメダ各地の新歐派牧師會合し排日運動鎭壓決議文發表に就きメソヂスト教會日本人部總理ジョンソン博士は多大の盡力を爲しつゝあり（桑港電報）

日本濠洲新航路
東濠洲汽船對日本競爭

日本が濠洲への新航路を開始せんとする報道は大に濠洲人の興味を喚りつゝあり而東濠洲汽船會社は本國造船界の巨頭ヘイニチケーブ卿の後援を得て日本と競爭の爲め其業務を擴張し汽船カノワ號を買收し既に活動を開始せんとす（シドニー電報）

過激心事陋劣
斷じて假借を許さず
二港日過軍衝突事件
＝陸軍當局談＝

ニコライエフスクに於る日過軍衝突事件に關しては通信聯絡杜絕の爲め其眞相未だ確かならざるもハバロフスクに到着せる露人の言及び其他の諸情報を綜合するにニ港に於ては三月十二日革命記念祭より市中頗る活氣を呈し御祭り騷ぎありしが如く帝國軍隊及び居留民は其の際平和的態度を以て彼等に接したるに拘らず

赤衞軍は豫て企畫 せるものと見ゆ全く前日迄の態度を一變し市中に散在せる我居留民及び軍隊の一部に對し遽に不穩の行動に出で遂に我軍隊の武裝解除を强要するに至りしも我軍は斷然之を拒絕すると共に全力を盡して帝國領事館及び居留民を保護する爲め自衞の行動に出でたるの如し茲に於てか我守備隊は當時優勢を以て赤衞軍を壓迫せしが如し我が守備隊は遂に彼我の戰端開かれ同日夜より十四日夕に亘り激甚なる戰鬪を交ふるに至れるが如し然るに居留民所在地の狀況なるより領事館等兵燹に罹り遂に兵營附近の一地を死守したるもの、如く此間領事以下多數居留民の死傷を生じ守備隊の大部分は其死地に殪れたるものと察せらる又此際

多數支那人の損害 あり同地附近碇泊中の支那砲艦又砲火を交り赤衞軍側には多數の死傷者を出だしたるが如し之を要するに帝國軍は西伯利出兵以來ニ港が多數帝國居留民を有し直接利害關係多きを以て至班の情勢上不足勝なる兵力より殊に一部隊を割いて其の保護に當らしめたるものにして赤衞軍に於て攻擊的態度を執らざる限り我守備隊自ら戰鬪行動を執るの理無きは明なり然るに赤衞軍は結氷杜絕せるに乘じ我に對し脅威の態度を示し露國自衞團を壓迫し本年一月下旬には全く同地を包圍せるも我守備隊殘存せる限り威力を以て侵入する事不可能なるを見先づ我守備隊に和議を提議し平和的に市內に進入したる後茲に勞農政府を樹立し其基礎稍定るや

遽に其假面を脫して 橫暴の態度に出で我軍隊及び居留民が孤立無援の境遇に在るに乘じ猥に優勢なる我軍隊を攻擊せるのみならず無法にも國際法規の慣例上大公使館と同じく不可侵の待遇を受く可き領事館を襲ひ無辜の居留民を殺傷し非人道的行爲を敢てしたるが如きは我國民の斷じて看過す可からざる所なり（東京特電）

原因は武裝解除
我軍多數の死者を出す

ニコライエフスクより支那側に達したる報道に依ればニコライエフスク事件は最初過激派軍より日本軍に武裝解除を迫り我軍の應ぜざりしより起りたるものにて我軍は隊長以下多數の死者あり生き殘れる百餘名は全部武裝を解除せられたり（浦鹽電報）

革命派 我軍戰鬪
我軍停車場占領

情報に據れば烏蘇里沿線の革命派と日本軍との間に衝突起りたり四日夜浦鹽パルチ山より革命派は我軍に發砲せしより戰鬪開始され浦鹽ニコリスク間の停車場及電線は我軍の手に占領されしもの、如くなるも途中電信不通となりし爲め詳細判明せず（長春特電）

八府過激益旺盛
避難民歸來談

ハバロフスク日本避難民三百五十五名は二日午前御用船新高丸にて門司に入港したるが一行中の歯科醫古城藤吉氏其他數氏の談に依れば一行は三月二十六日及び二十九日の二回に八府を引揚げたるが途中浦鹽其の他各地に留まりたる者もあり母國に引揚げたる者の三分の二は婦人と子供なり目下八府は過激派の勢力益々旺盛にて殊に近歐露より來れる同派の一團の如きは『ヤポンスキー打殺すべし』などと記せる赤旗を翻へし示威運動を爲したる程にて何時我守備軍と衝突を見るやも知れざるより我等は軍隊の保護に依り引揚げたる次第なるが尙八府に殘りたるは軍隊と領事、書記生、其の家族及び軍隊と關係ある御用商人等なり二十六日ハバロフスクを發したる一行は途中にて貨車一臺燒失の厄に遭ひたるが火災の原因は不明なるも或は露人の過激派と歡を通じたる者の所爲に非ずやと思はる是れが爲め一行中荷物を燒かれ着のみ着のまゝとなりて歸來せる氣の毒なる者もあり一行が二日浦鹽到着の際我軍と過激派と大衝突を爲し砲彈の雨降るべしなどと噂せられ人心恟々たりしが一行出發迄には衝突を見るに至らず多分武力を用ひず我軍の手にて停車場を占領するに至りたる模樣なり（門司電報）

派遣軍要望事項
浦鹽臨時政府の回答を求む

浦鹽派遣軍司令部にては軍事上に關し在浦鹽臨時政府と交涉の必要を認め四月三日左記要望事項に對する回答を求むる事とせり（其筋發＝東京電報）

（一）我軍が駐屯に必要なる事項即ち宿營給與運搬通信等に關し支障無からしむる事（二）聯合諸國若くは聯合軍相互の協定に基づき或は單獨に我政府又は我軍と露國官憲との間に締結せられたる諸條約は其の何れの時のものなるを問はず是れを尊重す（三）我軍を補助する者に對しては我軍の諒解なくして是を逮捕し若くは其自由を束縛せざること（四）滿洲地方に對し又は我軍に危險を與ふべき團體及び秘密結社の行爲を防遏禁止す（五）出版物の所說及び民衆の運動にして直接我國及び我軍の存立を脅威するものを抑止す（六）我居留帝國民（鮮人をも含む）の生命財產又は權利を安固ならしむることに關し最善の努力を爲すこと

枝隊長解放制止

外務省著電＝黑龍江過激派の一枝隊長として一時は總司令官に擬せられたるイワノフは嚴近幾多の暴行を敢てしたる廉にて投獄されたるが三月三十日夜スタリコフの部下暴力を以て解放せんと企てたるより守備隊は武力を以て之を制止したるがスタリコフ軍の不良分子は武裝を解除されたり（東京特電）

別報

イワノフの解放を迫りたるはスタリコフ軍中支那人及び無政府主義者たるマジヤール人より成るスブ隊にして彼等と守備隊との間に數回銃火を交へたるが交涉の結果漸次鎭靜に歸したりスタリコフ軍の支那人及びマジヤール人は三十一日朝武裝を解除せられたり（東京電報）

トロツキー倫敦行

トロツキー氏は倫敦に向け出發す可く這は恐らく講和を討議せんが爲めなる可しと（アルタヤ電報）

從業員適從に迷ふ
支那側東鐵大驛に將校派遣

浦鹽臨時政府は東支鐵道管行委員會は勿論沿線各大驛從業員組合に對して突然自己の配下なるかの如く各種の命令を發しつゝあるより彼等は其の適從する所を知らず支那側に於ても捨て置き難しとなし各大驛に將校を派遣し緊急處置として浦鹽臨時政府より電報到著する每に直ちに之れを破棄せしめ殊に東支鐵道長官の命令にのみ從はしめ居れり尙支那軍は浦鹽政府の勢力侵入を阻止する爲めボクラニチナヤ驛に向け軍隊を派遣しつゝあり（浦鹽電報）

全鮮師團長會議

全鮮師團長會議第四日は五日午前九時より參謀本部に於て開會し上原參謀總長以下關係諸員列席上原總長の訓示あり次いで軍務に關して協議し正午々餐を共にし午後三時散會四時より九段偕行社に於て在鄉軍人會協議會を開き本部より川村會長以下出席新任の挨拶あり在鄉軍人會の發達及び將來に就き意見を交換し六時散會せり（東京電報）

遣露委員決定
正委員は三浦氏

露國々情調査の爲め派遣さる可き遣露委員の任命は既に最高會議より各國政府に其決定を委囑し居りしが我政府にては之が人選を珍田大使松井大使に一任し居りしところ今回瑞西公使三浦彌五郎氏を正委員として書記官には一等書記官上田仙太郎公使館二等通譯官宮川千夫の兩氏決定し鑛山委員は適任者無き爲め未定なりと（東京特電）

對外貿易入超
三月中貿易高

大藏省發表＝三月中の外國貿易は輸出一億九千三百十三萬四千圓輸入三億二千八百五十萬圓差引一億三千五百三十六萬六千圓の大輸入超過を示せり尙本年一月以降の累計は輸出五億四千三百七十六萬九千圓輸入八億三百九十一萬圓にて二億六千十四萬圓の輸入超過を示せり（東京特電）

朝鮮派遣兵交代

陸軍省發表＝滿鮮各地に派遣せられたる六箇大隊は悉く三年兵なるを以て四月上旬より之が交代を開始すべし即ち元山に在る第三師團所屬部隊の者は第三師團より滿洲に在る第八師團の者は第十師團より滿洲に在る第九師團の者は第十二師團より定州なる第十師團の者は同師團より光州なる第一師團の者は同師團より春川なる第十五師團の者は同師團より夫々交代に着手せるが交代歸還兵は四月下旬歸着すべし（東京特電）

山崎猛氏出馬
政友公認候補數

政友會は第五回公認候補者として埼玉縣より第四區より出馬せる山崎猛氏（元本社理事）外十六名を五日發表したるが是れにて累計百一名となれり（東京電報）

重要法令改正
水野政務總監談（前承）

布教規則の改正に就て

今回布教規則を改正したる要點は先づ規則の全部に亘りて手續きの簡易を旨とし從來許可を要せる事項は之を屆出に改め且屆け出事項は之を必要なる最小限に止むること、爲せり即ち前規則第五條に依り毎年屆け出を要せし布敎者名簿は今後之を廢止すること、爲し又前規則第十二條に依り從來毎年十二月末日の現在に依り屆け出を要せし信徒數及び其の年に於ける信徒の增減數は各敎派夫々年度の定めを異にし十二月末日現在に依り

定期に屆出 を爲すとは多大の手數を要し報告者の不便多きを以て信徒數は各敎派に於て夫々調査の結了したる上之を報告せしむることに改め從來要求せし定期の報告は之を廢止すること、爲せり又第二の要點は本規則に附帶せる罰金刑（前規則第十四條）を削除し新に敎會堂說敎所又は講義所の類に於て安寧秩序を紊すの虞ある所爲ありと認むるときは其の設立者又は管理者に對し之が使用を停止又は禁止することあるべしとの規定を加へたることなり蓋し宗敎の宣布に關する手續を履行せしむる爲罰金の制裁を以て其の違反を處罰するが如きは固より其の精神に非ざるが故に本改正の機會に於て之を削除したるものなり然れども敎會堂說敎所又は講義所の設置は此度の改正に依り從來の

許可主義を 改め單に屆出を以て足ること、爲せる結果として萬一敎會堂、說敎所又は講義所の類に於て社會の安寧秩序を紊すの所爲あるものに付いては事前に於て之が設置を拒否するの途なき爲事後に於て相當監督の途を講ずるの必要あるを認め第十二條の規定を追加せる次第なり

留學生規程改正に就て

留學生規程改正の要點は學資額の增加にして從來一箇年三百五十圓以內支給の規定なりしを諸物價の騰貴授業料の增額等に鑑み五百圓の範圍內に於て之を支給し得ること、改正せられたるものなり

鮮銀異動評（上）

ボツ／＼噂に上つた鮮銀の職制改正や異動が五日に發表された職制の改正は根本的に又人事の異動も鮮銀としては空前の大異動である▲改正前の職制は勝田前總裁時代の遺物で公稱資本金もその當時に比し八倍となり發行高も十倍に上り正副總裁並に二理事の新入を見總ての事が改まつたのであるから職制の如き相當改正を必要としたであらう▲新職制を見ると營業局を總務部と營業部に分つて執行と監督に二分し、庶務局から經理部を切り放し、文書部を置き秘書室を人事部とし東京に調查部外國部を設けてゐる▲乃ち一局九部制となつた、いくらか臺灣銀行の職制に似てゐるが、それに模倣したのでなく鮮銀は全く獨特なものだと頑張つてゐる▲銀行の制度として鮮銀の新制が良いか惡いかは俄に判斷も致し兼ねる、唯ごうも部や局を此し切つて殖やしたのは事務の敏捷を妨げはせぬ乎▲さしむき文書部と人事部の如きは兩立さする必要は少いと云つてもよからう外國爲替の活動を期するため外國部の新設はよいとしても東京調查部と云ふやうな機關を本店調査部に對立さすのはごんなものであらう▲人のために職を設けたと云ふ傾きも無ではあるまい、總務部は大いに權力を集めてゐるがコハ吉田君を据るためであらう、又東京調査部も井內君のために設けたのであるまいかと評してゐる者もある▲木村理事の本店勤務片山理事東京駐在は前噂れの通りとなつた木村君の敏捷俊秀直に何事も結論に入る的の頭腦は本店勤務こして緊雜な行務を視るに適してゐるやう▲殊に外遊以來騎兒的態度を改め鋒鋩を包む事に努めてゐるらしい今後京城に於て以前の如く一部の忌避を受くる事はあるまい▲片山君は外國爲替通でその通の發揮は東京に居らねば役に立たぬ本店の理事としてよりも君は東京駐在理事が適所である▲片山君は平民的を裝つてゐて案外高くとまると云ふ風がある木村君の如く輕快に人々あい輕快に人と語る風をもたぬこれ京城の一部に兎角の評を起した所以かと云ふ▲尤も肌合が學究的で島渡人と話すにしても謙稼付調を忘れぬため何人とも手輕に話しをすると云ふ譯には行かなんだのかも知れぬ▲東京調查部長に新任された井內君はどう見ても榮轉でない君は吉田君に次ぐ高級者だが行內でも重きをなしてゐないやうだ▲三十八年東大の佛法を首席で出たと云ふけれど若い時に精力を多く使つたのであるまいか手腕も頭腦も初めの期待に背いてゐる▲即事にすると云ふ隱約が君を函館稅關長より迎ふる時にあつたとかなかつたとか聞く▲然し今日ではごうも君の理事は可能性を疑はる、唯偉いのか偉くないのか判らぬ所に君の傑出點があるのかも知れぬ、あれで飛切つた人物かも知れぬ……（一記者）

銀行貸出警戒

京城各銀行の財界前途に對する懸念は益々貸出警戒の念を强め且つ本月一日より金利引上の結果顧客側に於ても一度借入金の返金をなせば再度借入は容易ならずとの懸念もあり勞一般銀行の貸付金回收狀況は不良なりとのことなるが昨今期日書替漸增の姿なりと

滿洲金融難對策
嘉納鮮銀副總裁の談

滿洲主要地の金融近時大いに逼迫し奉天大連等より相當對策を鮮銀に要望されつゝ有は事實なり本問題に對する鮮銀の方針は

尙ほ未定 と云ふ外なく目下財界の眞相調査中なるが要するに昨年來當行の如きは相當注意を加へたれども一種の投機熱熾烈を極め新會社の計畫續出し土地熱旺盛なりし結果資金の新會社株式及不動產に固定せるもの少からずその影響として商業資金の大缺乏を來し又新會社は拂込難資金難を感ずるに至り當行に對し救濟資金を求めらる、に至りしが如し然し乍ら鮮銀はその性質として（一）不確……多少の語弊あるにせよ……の新會社株券並に不動產等を見返りとし多額の資金を放出する事は不可能なりと云ふの外なし然し乍ら現在の儘放置せば財界は由々しき事態に立到らん模樣もなきに非ず中央銀行として何等か相當の方法を執らざる可らずとすれば（一）同業銀行に對する

融通限度 を若干擴張する事（二）信用ある個人に對し確實なる擔保の提供を求め相當便宜の金融をなすの外なし從つて世上傳へらる、奉天の三百萬圓並に大連の一千萬圓と云ふが如きは漠然たる呼稱なるべく如何なる條件を附するか知らざれども到底右の如き巨額の資金を放出し得ざる事は多く云ふを要せず唯必要缺くべからざる資金を確實方面に供給する事は避け難かるべきか

京城手形交換高

三月中に於ける京城手形交換高は枚數九萬六百二十八枚七千二百五十七萬三千餘圓にして之れを昨年同期に比すれば枚數に於て二萬九千七百四十枚三千五百五萬圓の增加なり

京城在米減少

三月末日に於ける京城在米は玄米一萬八千五百七十九叺白米五千六十七叺にて合計三萬三千五百四十六叺にして之を三月十五日現在に比較するに四百十五叺の減少を示せるに過ぎざるが之が原因としては大體期節關係上出穀を出待せられたるも過般來の米價低落の爲め精米筋の多くが見送り產地買付を爲さざるに因るもの、如し

東鐵保管料値上

過般東支鐵道は貨物保管料を非常に本線貨車の六百倍に引上たるを以て哈爾賓滿鐵公所に於て右料率低減方交涉中なりしが此程同鐵道長官ラチーノフ氏より南滿東清及び日滿連絡貨物に對する保管料は從來の通り基本料率の六十倍とし今回の値上料率は之れを適用せざる旨通示ありたりと

七九 初年兵入隊

濱田步兵第二十一聯隊松江步兵第六十三聯隊岡山步兵第五十四聯隊及び福山步兵第四十一聯隊に於て第一期敎育を終了し龍山步兵第七十九聯隊に編入の初年兵約九百名は吉村大尉輸送指揮の下に五日夜七時龍山驛着宮塚聯隊長以下各將校の出迎ひを受け聯隊に入り健康診斷の上各中隊に配屬されたるが右の爲六日午前十時より營庭に於て莊重なる入隊式を擧行し宮塚聯隊長は一場の訓示を與へたり

定例局部長會議

總督府にては六日午前十時より第一會議室にて定例局部長會議を開催せり

第三部長會議期

第三部長會議は十七日より開會の筈のところ十五日より開會のことに變更せり

辭令

左の通辭令ありたり
宮城 總理事官 谷 富太
任總督府事務官（敘高等官六等）
財務局勤務を命す

ヂョイナ氏 新勳

多年日米親善の爲め努力しつゝある米國富豪ヂョイナ氏は滿鮮視察の爲め六日朝秘書役技師三名を隨へ來城朝鮮ホテルに入りたるが軍司令部よりは後藤參謀滿鐵本社よりは上田秘書役何れも釜山に出迎へ接伴の任に當れり一行は上田秘書役の案內にて各方面を歷訪したる後京城を視察し同夜一時發列車にて滿洲に向へり

○松平東拓理事　松平東拓理事は職制の改正により近々當地を引揚ぐるに付き新任京城支店長鈴木一來氏を帶同して六日各方面を歷訪せり

○小西支店長轉任　小西鮮銀大連支店長は大連支店に榮轉す可く決定後任には長春堤支店長來任の筈（奉天特電）

公會私會

▲四將校送別宴　今回臨軍與動に際し步兵第七十九聯隊より他部隊に轉補を命ぜられ近く赴任すべき山本佐々甲三少佐及び茂木一等軍醫其他の爲め同聯隊將校團は七日午後七時より將校集會所に於て送別の盛宴を張るべしと又此の機會を利用し初年兵引率の爲め五日夜來城の吉村大尉以下六名も招待すべしと

▲後藤靜香氏講演　京管局社友會講話部にては目下滯城中の日本修養團主幹後藤靜香氏を聘し四五の兩日社友會々場にて講演會開催したるが多大の感動を與へたり

▲軍司令官招宴　宇都宮軍司令官は六日朝來城の米國實業家ヂョイナ氏一行四名を主賓として六日夜六時半より官邸に於て晚餐會を開き主客和氣藹々裡に午後九時過散會したり

人事消息

▲各道刑事講習　全鮮第三回目にては過般講習を了れる刑事講習會卒業生を講師とし各道夫々刑事講習會開催の筈にて目下準備中なりと

▲早川一等軍醫正（第十師團軍醫部長）上京中の處八日歸城の筈
▲上田恭輔氏（滿鐵秘書役）ヂョイナ氏を釜山に出迎六日朝來城同氏と共に發滿洲へ
▲岡本文公氏（南江拓林鐵道創立委員）上京中の處六日夜歸城
▲岡俊雄氏（京管局元山工務事務所長）來城中の處六日朝歸任
▲後藤軍參謀　釜山に出張中の處六日朝歸城
▲後藤靜香氏（修養團主幹）五日午後二時總督府に水野政務總監を訪問せり
▲渡邊義雄氏（鐵道院技師）五日午前十一時發にて哈爾賓に向ふ
▲白井木城氏（醫學博士）六日平壤より入城七日開城へ
▲スミス氏（宣敎師）家族一同と共に七日午前九時五十分南大門驛發急行列車にて出發神戶より汽船にて橫濱に上陸一旦東京に赴き更に橫濱に引き返し泰洋丸にて十二日出帆歸國の由
▲ドーアルゼンタレス氏（西班牙領事）朝鮮ホテル滯在中の所六日昌德宮及び秘苑を參觀七日內地に向ふ筈
▲奈良縣西伯利慰問團　六日朝來城巴城館へ
▲久保京城管理局長　六日釜山より歸城
▲片山鮮銀理事　六日午前九時五十分發東上
▲大竹大佐（參謀本部作戰課長）六日午前九時五十分發東上
▲丸山鶴吉氏（警務局事務官）六日夜發釜山へ
▲高井森林鐵道重役　六日午前十時新義州へ
▲吉田英三郎氏（東拓大邱支店長）六日朝出發大邱へ
▲木村重行氏（軍司令部經理部長）五日夜釜山通過內地へ（釜山特電）
▲芝田忠五郎氏（第二十師團經理部長）同上

重要電報

欄外にあり

寸塵

全鮮桑苗育成業者中有志は今回殘苗組合といふ奇妙な組合を組織した▲殘苗とは賣殘りの桑苗を指すのであるが例年足らぬ足らぬで困つた桑苗が今年は二千萬本も殘らうといふ有樣で其の處分を講ずる爲めに出來たのであるさうな▲生絲は昨年來上がる一方で四千圓臺を突破する勢ひなので今年の桑苗不足を補ふ必要で大に準備をした處が事實は大反對▲騷擾の結果桑苗植付けに大減少を來した所から苗は苗圃に生えたままで却々賣て行かぬ▲乃で方面を轉じて內地移出を試みたが下關や門司には植物檢査といふ厄介な關門があつて肥包を解く消毒をする一日イクラ骨を折つてもヤツト三萬本が精々であつて▲火の點やうに追つた今日では何ンとも仕方がない▲組合の人達は昨日龍山東拓綿支店に會合して善後策を講じたが痛手を蒙つた連中は以來苗取引に消極的方法を採るだらう▲朝鮮の蠶業政策上から見て誠に遺憾に堪へない次第だ

急告
大陸通信社へ御用の方は左の電話番號にお呼出し被下度候
編輯用 樺内 一〇番
營業用 同 一二二番
京城日報社內
大陸通信社

赤將軍北京行

日軍撤退延期來電

派遣兵通過

……すべき[illegible]の特質を[illegible]に[illegible]ることあれば勿論特配を行ふべく供給することは自然供給を[illegible]……して成るべく[illegible]的[illegible]……事を避けんとしつゝある……ば例へ密口商人が買付た房ごも原料大豆の[illegible]……たる大豆の[illegible]を求めたり即ち今日は各油……しづ、あり又輸出には品向きな……りこも合油量及乾燥の歩合に……しめん爲に混合大豆以外の大豆……研究すべしと云へり
▲右に付當局にては當港の油……

三月末現り調査の[illegible]果全南道の國庫收入の減損高左の如し(光州)
大正八年調査高

江原害獸捕獲

江原道[illegible]郡[illegible]里……

日過軍衝突顛末 非彼れに在り

ニコライエフスクの情勢

—陸軍當局談—

ニコライエフスク港はサガレン州の首府にして人口約一萬四千我居留民約五百沿海州漁業の中心地として邦人の發展著しく商業に於ても露人は我島田商會の切手を露貨よりも信用せる程なり尚同地は六月上旬より十月中旬に至る約五箇月の外は結氷の爲め交通を許さず冬季はハバロフスクより二百廿里樺太より百五十里を橇にて踏破せざる可からず殊に本季解氷に際して水陸共に交通杜絶す同地には西伯利出兵以來

我一部隊を置き靜穩 にして殆ど何等の事變を見ざりき然るに本年一月極東各地に革命政府の樹立と共に同地も又不安を呈し一月廿二日より商業杜絶し廿三日赤衛軍市街に迫り廿八日に至りチヌフ砲塞を始め四面悉く赤衛軍の有に歸し同軍は全く市外を包圍せり我軍の任務は其與へられたる訓令に基づき我居留民を保護し地方の治安を維持し政治に干渉せず政權の如何なる政治團體に移るも敢て問はざる所なるを以て我より戰鬪を求むる事絶對に無かりしが二月五日に至り赤衛軍は砲臺の備砲を整理して砲撃を開始し我通信所を破壞し六日夜半より通信不能に陷らしめたるより浦鹽派遣軍及中央部に於ては聯絡の爲め

最善の努力を盡し たるも及ばず二月二十五日に至り始めて同地守備隊長より赤衛軍無線電信に依り左の旨の電報に接せり

一月十二日以來敵對行動を開始せしが二月二十四日附を以て革命軍より休戰の申込來り之に應じて敵對行動を中止せり將校及び下士卒健在なり

爾來同地との聯絡は一に赤衛軍の仲介に依る外手段無く而も同地赤衛軍とハバロフスク革命軍とは無線有線共に通信可能にて彼等相互の通信は頻繁に行はれたる事實あるも我軍には

何等通知する事無かりき 然るに三月十四日突然ハバロフスク革命軍司令部は同地山田旅團長に對しニコライエフスク港市内にて十二日夜より再び

日過兩軍間に戰鬪 開始せられたるを以て旅團は中止方同地日本軍に指令あり度き旨申出でありたるを以て旅團長は之を承認しニ港の我通信手を呼出したるも目的を達せず翌十五日朝に至りニ港赤衛軍司令官より露文の指令を電送せんことを請ひたり旅團長は折返し之を試みたるも其結果に就き何等回答に接せず唯だ革命軍側より同地の消息に關し斷片的に情報を發表するのみなりき(東京特電)

某事件 非公式交渉か

浦鹽臨時政府はファビエンスキー氏を代表とし秘密に入京せしめ支那當局と或事件に關し非公式に交渉を爲さしむべし(北京電報)

南方形勢一變と戰備

南方の形勢一變せんとする兆候あるに依り參戰陸辦公所は四日曾鍔の上任湖南前線軍隊に對し南方は戰はずとも維持不可能なるを以て戰備を收め怠る勿れと訓令し同時に計畫中の軍隊裁撤を暫らく中止する事とし該地方に在る軍隊に支給すべき軍餉を調達するに決定せりと(北京電報)

南軍投降と軍費

國務院より李福建督軍に宛南軍が就實に投降を希望せば軍費を二十與へて可なるも然らざれば與ふる勿れと返電せり(北京電報)

鑛山經營と訓電

政府は各省督軍に對し鑛山を經營する爲め外人より借款し又は合辦せんとせば政府の許可を受くべしと訓電せり(北京電報)

東方生保創立

三菱合資會社と明治生命保險會社とは周自齊氏等と合辦にて資本金百萬元の東方生命保險會社を創立すべしと(北京電報)

平壤行(中)

記者團の視察

一記者

▲精糖會社の工場は數萬坪の廣い敷地に囲されてゐる唯二百尺に近き高い煙突は完成してゐるけれど建築物は尚ほ鐵筋の組立てがすんだばかりである、新築の終了は今秋以後であらう社員が出て來て工場の内容を說明して呉れた

▲西鮮産の甜菜が精糖用として適せるや否やは既に試驗時代を過し有望と云ふ事になつてゐる、問題は甜菜の栽培普及が會社の豫期するやうに行くか又鮮人が甜菜の栽培の結果が、他の作物を作るより有利であるかどうかと云ふやうな點にあるらしい

▲右に對して會社側は相當成算を有してゐるやうに聞ゐた無論當局の援助は有形に無形に少くないであらう、同社の栽培區域は三千町步で一町步につき最低二十五噸の收穫を豫期してゐる本年も略豫定面積の植附を完了せしめ得るらしい

▲工場竣成すれば、その製造能力は一晝夜六百噸の甜菜に對し七十二噸乃ち一割二分、又粗糖の精製糖能力は一日八十噸の原糖より七十二噸を擧け得ると云ふ明年になれば煙を立てるであらうが成果果して如何、尤も平壤工場のみで有利ならずとするも本社の日糖が確乎してゐるから安心なものである

▲轉じて隣接の電氣興業の敷地に入る、本社や研究室は出來上り、多くの工場も六七分方の進程を示してゐる一行は本社の廣間に入つて米山專務の長い〱事業概況の演說を聞ひた、演說終つて社前に記念植樹をやり、各自植ゑた櫻に社名と姓名を記した札を立てた

◆電氣興業會社も東拓の娘會社として創設後、既に一年を閲した、此間重役の内訌社員の淘汰事業計畫の豫定變更等あり、可なりな内部の曲折を經てゐる一行も時折京城に來る米山專務や伊東支配人から社業の狀態は聞いてゐる、然し乍ら各種の建設が總許進んでゐるが、事業の進捗が何程の率を示してゐるかは皆疑ひを持つてゐた

▲實際の所何はいつ出來る、彼れはもう近く工事を終る、あの方は今据へつけてゐる、と聞いても結局何をしてゐるのかと云ふのが連中の偽らざる胸の中で、あつた、然し此の胸の中は工場の規模とその裝置を見るに及んで成程仕事をしてゐるな……と云ふ氣が會社に對する深い敬意となつて打消された

▲記者は工場建設の進程やその色々の建物を諄々と並べる煩を避けやう、それは記者自身によく分からず、書ゐても無味乾燥だからである、然し乍ら研究室と云ひ發電所と云ひ煉炭工場と云ひ各種用品を入れた倉庫と云ひ何れも豫想以上に充實し又基礎が据はつてゐる

▲既に第一回拂込み三百萬圓の大部分を使ひ切つたらしい、今秋までに諸設備を了り明春頃すべての花を咲かすまでには更に五六十萬圓の資金も借受けねばなるまい、又會社の吹聽せる無烟炭の完全燃燒や發電や煉炭の新粘結材料の成績やがその吹聽程よいか否かはまだ未來の事で從つて未定である

▲然し乍ら同社當局の熱心と研究力の旺盛とその已まざる努力とは平壤市民の期待程に又會社の吹聽程に行かぬまでも相當の結果を收め得る事は豫し目下の狀態より推して可能と斷じてよからう

忠南水產と安興(三)

漁港としての緊要施設

瑞山 奥 芳太郎

斯の如く觀し來れば漁業の發達に伴なふ必要條件として一漁港の修築、二救護機關、三教育機關、四衛生機關等欲求する處尠からず

一、漁港の修築陸上施設略上述の如しと雖多數の漁業者を吸收し運搬船を輻輳せしめんとせば必ずや適當なる漁港の修築を以て焦眉の問題とす當局既に玆に觀る處あり過般實地測量をなし着々計畫中と聞く一日も早く實現せんことを望むに堪へず

二、處理運搬機關是又重大要件たり然るに幸ひにも仁川水產會社其他利を見るに敏なる當業者は漁獲苑集地としての施設完成せば先を爭ふて來集すべく既に調査計畫中のものありと聞く

三、教育機關是又忽諸に附すべからざる必要條件たり之に關しては當局に於ても相當の腹案あれば必要に應じ便宜の施設をなすべしと云ふ

四、衛生機關之れに關しては是非朝鮮水產組合の援護を得るを以て適當と認む由來同組合忠南支部にては醫師を巡邏船に搭乘して各漁村を巡航し通信に衛生に指導獎勵に諸多漁業者の便宜を謀るべく設置されたるものなるも目下の處在地は忠南の漁場に躊躇偏在し漁場に遠く出動上不便不尠故に午還候漁期の行動をなす能はず安興近海漁業者の如きは其惠の澹きを嘆ずるもの多きは亦止むを得ざる處とす然るに沿岸の狀況を案ずるに群山に全北支部あり仁川に京畿道支部あり其兩支部間の中央に位し而かも前述の如く漁業上樞要の位置を占め出動隨時自在にして近く通信稅關其他の施設步を進めんとする安興に忠南南道支部を移し以て水產組合事業の一たる衛生上の施設をなすに於ては組合として唯に事業遂行上至便なるのみならず現位置にもし漁業者に滿足を與ふるは勿論同地發展上貢獻すること至大なるを信ず

▲之を要するに漁業開發の必要を知りて諸機關の施設に冷淡なるは發達を阻害すること尠しとせず此の機に乘じ官民一致此の點に盡瘁し鮮商の選利をして更に一層の眞價を發揚せしめんこと切望に堪へざる次第なり(完)

演藝案内

大正館 櫻井町 日本活動寫眞會社代理店 電話八七三
◎當る四月二日より三大寫眞提供
◎實寫「佛國に於ける英軍」長尺
◎ニコ〱喜劇「求婚功名」長尺
◎舊劇 日本左衛門 百二十場 白浪五人男松之助十八番劇 日本左衛門、辨天小僧菊之助、南郷力丸、忠信利平、赤星重三の五人男が痛快なる大活躍
◎西部活劇 非常警報 全五卷 米國ハイニアフヰルム會社傑作
◎新派悲劇 藝者の操 全六卷 最近新輸入の猛火中大奮闘劇 山本、東、衣笠一派最近大撮影 弟の學費を貢がん爲め犧牲となり藝は賣つても身は賣らぬ意地も張しある生粹の江戸前藝妓一二三の貞操物語を骨子とした情話にして弟は學友に謀られ父は病床に呻吟す呼々悲慘！金を餌に彼女の節操を弄ばんとした成金の横暴と社會の暗黑面を暴露す
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改 當る四月二日より特撰映畫提供
實寫『蟷螂の生活』
滑稽『スッードチングの流行』
日活向島派傑作 新派悲劇 新琵琶歌 全四千呎 山本東一派出演 泣いて笑ふて果てるのが人間の一生でせうか生存競爭の痛ましき慘虐の人間の宿命應酬に呪はれた女主人公の悲劇は涙と同情を要求しています
破天荒の御高評を博しつゝある
日活向島派傑作 運命の指環 第九回十七編 第十八編 四十二卷の内 ……
舊劇 宇和島騷動 全七卷 [illegible]
◎毎日畫夜開館

黄金館 黄金町 電話一二六三七 當る四月二日より
△寶塚 [illegible] △喜劇 求婚廣告 [illegible]
松竹蒲田撮影新派悲劇 奈良孝子傳 [illegible]
神話 ヴ井ーナスの勝利 [illegible]
大活劇 絶海孤島天佑 琵琶歌 前篇上場 [illegible]

浪花館 明治町 電話一六〇番
四月三日より 松代、柳川庄八、富士三郎、△小笠原家破滅、△鈴木主水、△赤穗義士 [illegible]
今回は特に [illegible]

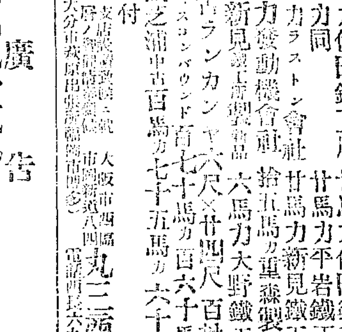
壽館 本町一丁目 電話七八五 四月五日より第六回替り狂言
前狂言 黒田騷動 栗山大膳
中狂言 源平布引の瀧 實盛物語
切狂言 衛務門 夕 吉田屋 場

ピアノ オルガン
各種樂器と蓄音器
タカロク代無進呈
山口樂器店
京城本町二丁目 振替口座五二一五

家庭用輕便水道
米國ケワニー會社製
氣壓式給水器
空氣と水とを同時に壓送する裝置にして、是を屋根裏又は地下室に設置する時は水道の如く隨所に水を供給し得るが故に
邸宅 銀行會社 校舍劇場 病院
等に此器を裝置する時は、水道の布設なき土地にても、絶對に水に不便を感ずる事なし
說明書進呈
東京市京橋區銀座四丁目西仲通
發賣元 二葉商店
電話京橋一九五二

吸入瓦斯發電所 賣却
壹百四拾馬力 英國ブレミヤ會社製 ジーイー會社製三相交流發電機六十キロワット一臺附屬品完備
壹百拾馬力 英國ラストン會社製 ブランボベリ會社製三相交流發電機七十九キロワット附屬品完備
六拾五馬力 英國カイノツク會社 ブランボベリー會社製三相交流發電機卅キロワット附屬品完備
(新品同樣品)(明細書御申越次第進呈)(發電機發電機分離販賣不苦)
五拾馬力伏田鐵工所 廿馬力伏田鐵工所
四拾馬力同 廿馬力平岩鐵工所
四拾馬力ラストン會社 廿馬力新見鐵工所
廿五馬力發動機會社 拾五馬力重森製作所
拾馬力新見鐵工所 六馬力大野鐵工所
汽罐中古ランカンヤ六尺×廿四尺 百封度
汽罐クロスコンパウンド百七十馬力 百六十馬力
電動機之浦中古百馬力七十五馬力 六十馬力
變壓器付
全般當所ニ支店設置ノ爲メ…
テハ今後一層ノ…
(本店大分市…)
大阪市西區市岡新道八四
丸三商會
電話西長六九六番

廣告
一、池見式拾貳馬力石油發動機 八六 尺尺 (中古品) 貳台
一、最新式旋盤
一、歐文タイプライター
一、ペント式金庫
各號 在庫 豐富
京城黄金町通貳丁目 電話一〇五番
湊商會

夏期衞生の大王
最近直輸入(新提供品)
はいとりには此の兩品に限る


(蠅取紙)
小箱一箱 六百枚入 小賣定價 一枚六錢
從來のトリモチの如き性質の物をペーパに塗りたる品にして捕蠅力實に優秀なる商品なり
御買希望者は品切れとならざる内至急申込みあれ六百枚以下は見本として發送すべく候但し送料別に申受候
特約販賣 ハイトリック
古來の捕蠅力は夙に各警察署衞生課の認識せらるゝ處にして品切とならざる内各地特約店に御申込み下されたし
御賣希望者は此際至急御購求あらん事を
御送金は振替大阪二九九〇番へ 住友銀行山口支店 第百三十銀行船場支店 大阪市博勞町四丁目
日用雜貨卸 組立浪花所 本舖
(は) 大谷藤四郎商店
電話船場一九八一九八

當亭園内の梅櫻桃は笑ひ初め蓮翹はもう眼も覺むるばかり松愈々緑にして花愈々紅です御家族樣方の遊樂も團體の運動會も共に設備が出來て居ます、
御辨當其他料理店 甘泉亭 御用に應じます
奬忠壇傍 京城東四軒町 電話二九八六

洋傘荷捌
各種 加工傘 美術 新案洋傘 製造元 發賣元
大阪市東區南本町心齋橋角
㊀谷村商店
電話船場二四六三番
店員募集
本年小學校卒業のもの希望者履歷書送附の事旅費を給す

勸業債券 七十一回
△三千圓……壹等當て 十圓八十錢
△三千圓 同當て 六千圓當て 廿三圓
○三千圓 同番三通 九千圓當て 卅八圓
○三千圓 同番四通 壹萬二千圓當て 七拾圓
△三千圓 同番五通 壹萬五千圓當て 百廿圓
提供 (印〇印◎印三組同時御買入 百廿圓)
特價 (送料總て當店負擔)(印◎印四組同時御買入 貳百廿五圓)
◎多數は特別勉强且便宜御相談可致候代金引換求に應ず
神戸加納町四 鹽崎商會
電話三宮一五〇一 三宮一五〇二 本局一五〇三 振替大阪十八番

醫學士 富士治男氏發明 健康治療之新利器
オキシデアテルミー
本器は諸疾病を根本的に治し健康を增進する實に驚くべき奇効を奏す諸種の難病を治し數多の實驗者の一齊に賞用するに至れり効力永久不變費用を要せず使用簡便實驗者の治療說明書無料進呈
特價金參拾圓也
朝鮮代理店 山陽電氣商會
京城黄金町一丁目電話一四五番

開業公告
四月一日ヨリ營業開始致候ニ付特別御眷顧御引立之程冀上候
OC
大阪綿花株式會社
大阪市東區備後町壹丁目拾四番地
電話本局 長 三三一五番 長 三二六番
一、營業科目
棉花、綿糸、綿布及、雜貨賣買並ニ其輸出入貿易

整腸消化劑
糖化菌含有乳酸菌製劑
ビオフェルミン
本劑はメチニコフ博士の提唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸内に於て澱粉質の消化を行ひ併せて乳酸菌の作用を强烈ならしむる糖化菌を含有す。即ち本劑は腸内殺菌、防腐、消化、整腸の三作用を有するを以て腸諸疾患、腸消化不良等に對して現今唯一の良劑として賞用せらる。
三十瓦入(金九拾錢)百五十瓦入(金參圓九十錢)五十錠入(金七拾五錢)百五拾錠入(金貳圓)送料十二錢外ニ粉末三百瓦入、四百五拾瓦入あり
本劑に關する諸家二百有餘名の臨床報告集あり、無代郵呈す。
全國知名藥店に販賣す。
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

櫻花爛熳の時
木の芽萠え出る時分から花見時にかけては最も逆上る時季である腦神經病者は勿論健全の人も腦神經の攝養を怠り給ふな
イマガ健腦丸の服用季
島村博士證明 腦病良藥 健腦丸 KENNOGWAN
主效
▲腦充血▲腦膜炎▲腦貧血▲神經痛▲中風▲卒中▲頭痛▲眩暈▲便秘▲健忘▲逆上▲不眠▲耳鳴▲癲癇等
特長
常に少量宛服用せば逆上を引下げ便通をよくし、恐るべき腦充血、中風、卒中を未發に豫防し頭腦を明晰にし記憶力を增進す。
藥價
四日分 六十錢
一週間分 一圓
二週間分 一圓九十錢
五週間分 四圓
十週間分 七圓
全國各藥店にあり
本舖 大阪 東京 丹平商會

活動寫眞界の二明星
メリー・ピックフオード孃とダグラス・フエアバンクス氏が結婚した

結婚した二名優
(上) フエアバンクス氏
(下) ピックフオード孃

活動寫眞界に於ける世界的名優として其名を知らるゝ米國活動界の花形メリー・ピックフオード孃とダグラス・フエアバンクス氏は三月二十八日の日曜日に愈々結婚式を擧げたと云ふ入電が二日朝あつたが此ダグラス・フエアバンクスは千八百八十三年生れの有名な喜劇俳優で現在ユーナイテッド・アーテスト會社の中に別に一の會社を經營して居りメリー・ピックフオードはフエアバンクスより十歳年下の二十八歳之もユーナイテッド・アーテスト會社で別の會社を支配し人情劇の女主人公の如きを得意とする女優である右に就き某活動通は曰く『其二人は以前アートクラフトと云ふ會社へ同時にゐたこともあり今又同會社に於る關係上非常に親密になつた樣子だつたが併し同じ舞臺に立つことは一回もない而して二人はチャプリン及びグリフイスと共にユーナイテッド・アーテスト會社の四頭目として孰も米國第一流の活優である一方フエアバンクスは快活な少年を得意とし常に喜劇半分諷刺劇半分の映畫を作成して一年五十萬弗の給金を得てゐるしピックフオードも年五十萬弗以上の收入を有つてゐる又前者はロスアンゼルスで家庭を作つてゐたことがあつて現に十歳許りの一子があり後者は同じく活動俳優オウエンムーアと夫婦だつたけれど其後別れ別れになつたとのことであつた双方共俳優としての技倆は今喋々するまでもなく日本にも絶わず紹介されてゐるから世間周知の筈である』と

皇太子殿下 佐賀より福岡へ
五日は工博へ御成
御召艦香取門司へ廻航

新日佐世保に御假泊の皇太子殿下には四日午前七時半御上陸同八時佐世保驛御發御召列車にて佐賀に向はせられ同九時五十五分佐賀驛御着直に縣廳に御着澤田知事より縣治概要を聞召され夫れより師範學校其他各小學校に成らせられ生徒の體術等を御覽遊ばされたる上佐賀步兵第五十五聯隊を御閲兵午後二時五十五分佐賀驛御發御豫定の如く午後四時四十五分博多驛に御着在らせられたるが此の日前夜來の雨常ほ全く晴れ降りみ降らずみの天候ながら諸般の奉迎準備全く成り黑田長成侯安河内福岡縣知事を始め文武官多數同驛に奉迎申上げ殿下には自動車にて官民多數奉迎裡を縣廳に成らせられ有志者に謁を賜りたる後獻上品を御台覽終つて御宿泊所なる第一公會堂に入らせられたるが午後六時半より小中學校生徒の提灯行列あり又五日は福岡市に於て開催中の工業博覽會に成らせらる。因に御召艦香取以下各艦艇は四日佐世保より門司に廻航し部崎沖にて殿下の御乘艦を待ち奉る筈なり(福岡電報)

家庭欄

結婚に對する母親の希望
三角錫子女史談

私の家庭は娘二人と私との三人暮しでございます此の三人暮しの私の家庭は丸で此の母心の營みをしてゐる樣な感じを起さずにはゐられないのでございます年若い

二人の娘共は私の年毎に老て行く事を大變心配して何につけ四六時中私の身の上を案じて呉れるのでございます先夜も丁度私が講演會に出席するといふので娘共は私の此の身を氣遣つて其の會場に來て見れば私の姿が見ゑない『ハテどうなすつたのかしら』と彼方此方と尋ねてゐる内に私の身體が演壇の上に横たわつてゐたといふ

悲しい夢を見たと言つてゐましたが恁うして娘等は母の身の上を暑さにつけ寒さにつけ案じてゐるのでございます是れも即ち母心から出づるものでございませう私といたしましても是等の年若い二人の娘を便りに思つて四十に餘る眞實の弱よりも力と恃んでゐるのでございますお目出度い新年の氣分もそれから百花爛漫たる春も月玲瓏の秋も

皆總て此の娘共に依つて過ごされて行くのでございます總てが娘等の爲めに感じられて行くのでございます元來私は美といふものを非常に好むのでございます否私でない方々でも皆誰しも此の美といふものはお好みなさる事と思ひますが自然を偽らぬ其要婦飾らぬ眞心二人の娘等の是等の美が私の心をどれだけ樂ましめるでございませう此の美の爲には

好きな花も近年は廢しまして美しい花の盛りを待つてゐるのでございます是れほども美といふものを好んでゐます私でございますから其のまた反動も非常なるものがあるのでございます即ち娘等の其の美に僅許りでも雲がかゝつたならば即ち若しも自分の

心に偽はる樣な行爲や言語がありましたならば私は美に對する滿足よりも猶一層強い不滿を抱かずにはゐられないのでございます恁うした總ての出發點は所謂母心にあるのでございますが此の母心に對して日々刻々に迫つて來るものがありますそれは即ち大なる不安といふ魔鬼の手でございます其の魔鬼の手の持主は果して何者でございませうか?是れこそ近來横行する

不良男子其者でございます

天道教徒の懇親會
盛大に擧行さる 教徒續々退城

天日記念祭を恙なく終つた天道教徒は五日午後六時より府内仁寺洞明月館に於て盛大なる天道教徒懇親會を催し天道教幹事と地方在住教徒と意志疏通を圖り教勢擴張等の問題に就いて一同胸襟を開いて歡談し午後八時散會したが地方より入城したる教徒は五日夜より陸續歸郷の途に就きたりと

漢江の水と製紙

漢江の水は製紙に適せずとの說あるに對し京畿道水道係にて其の筋の技手は水質試驗の成績に就て語る[illegible]所は精製水大正八年中の總平均にて

△色度零△濁度零△臭味異狀なし△反應弱アルカリ性△揮發兒五、四一二△硫酸少量△硝酸痕跡△亞硝酸不檢出△安母尼亞不檢出△硬度二、〇九九△固形物總量一二九、三〇〇△過滿俺酸加里消費量三、三七〇△細菌聚落數三四五△飲料適否適

と云ふ成績にて水質は京城市中何れの井水にも優れるのみならず漢江の水は鴨綠、大同兩江の水よりも遙に優良なり尙ほ製紙に於ける製紙の聽くべく中央試驗所の[illegible]オーソリチーたる[illegible]技師の意見を手の水質試驗の結果を示し製紙に適するや否やを確めしに漢江の水は製紙に最も好適なりとこれに依て見れば漢江の水が製紙に適せずとの說は疑はしと云ふべし因みに朝鮮製紙株式會社は漢江の水よりも劣れる鴨綠江の水を使用し好成績を收めつゝあり

學生界 (投稿歡迎)

小學校の體育
平壤 N T 生

現今の小學校教育を概見するに徐りに智育にのみ偏し德育體育の閑却せられ居る感ずるものなり如何に豐富なる智識を有すと雖も其人格にして劣等ならんか其智反つて世を毒するに至らん若し基礎たる體力にして强健ならざらんか人を益し世を益する事の到底不可能なるは吾人の認むる所なり是體育の極めて必要なる所以なりとす世の識者之を知ると雖も徒に因循姑息を守し因循の久しき遂に今日迄斷然たる改革を見るに至らざりしは遺憾なり殊に現今に於る我小國民の死亡率世界列强の其に比し頗る大なるを思へば一層此感を深くせざるを得ず左表(田中中將著社會的國民教育による)を一覽する者誰か寒心せざらん

世界主要なる一八國に就て

年齢	日本の順次
五—九才	第九位
一〇—一四才	第十二位

而して五才より十四才迄は既して小學校に於て教育を受けつゝある年齢なり故に此時代に於ける死亡率の多きは必竟小學校若くは其以前に於ける體育の不良なるが其一原因たるを失はず而して此時代に於ては少年の發力著しく向上すべき時なるを以て此點より考ふるも又小學校に於ける體育の良否は軈て全國壯丁の體格の良否に關する事頗る大なりとされば年々入隊すべき壯丁の體格不良となるの傾向あるは種々の原因ありて各種の原因を除くにあらざれば良壯丁を得べからずと雖も小學校に於ける體育を旺盛ならしむれば確に此の效果を擧げ得べきは信じて疑はざる所なり左に余が平常考ふる所の兒童體力增進の一案を示さん現今小學校に於ける體育の狀況を見るに概して一週三、四時間なるに過ぎず他は大部分智育にして體育の時間頗る少なるを感ずるものなり勿論休憩時間等にありては兒童の多くは運動に親すと雖も其主なるものは(遊戲の價値は體育上十分に其效果を認むれども適當なる監督者無き時は身體の一部に偏し反りて過疲等を起し惡結果を來すあり)にして休憩の主旨より觀察するものなれば純體育の目的より實施する遊戲とは其効果に於て自ら差異を生ずるなるべし又休憩時間なるものは元來之を作發せしむる爲に設けられたるものなるを以て之を體育上に使用するは頗ち不可とする所にあらざるも到底純體育の時間を增加するに如かざるなし然らば現制度に於て體育の時間を增加せんと欲せば勢ひ他學科の時間を減ぜざるべからず[illegible]智育的方面より見るも是が救濟策として現在の放課後一時間若くは一時間半を利用し[illegible]

連絡船上陸客

入十名、一等二百六十五名、川村はつ、同すみ子、同あさ、福田政、村上[illegible]、同[illegible]、川[illegible]なか、同さしげ子、[illegible]同みゐる、同[illegible]、林炳珠、張之爽、金[illegible]郎、[illegible]松五郎[illegible]、同良吉、丸木朝夫、平島ゆき、早川はつ、同赤松きくよ、紀木かめ、同文子、江口たみ、尾辻くま、湯下金作、村伊助、同好、島田徳一、金澤正雄、清水馨、伊藤雅雄、伊東利子、同つこ、星廣作、同ひろ、上尾七[illegible]、同もん、同[illegible]

天氣豫報
晴一時曇
北西風漸次緩徐となり天候は好晴を持續せり而して[illegible]の模樣は電報未著のため不明なれど共今明日は一般に天氣良好なるもの如し

毛布暴落 ￥3.25
金は有効に使へ
(買遅れて後悔する勿れ)戰爭と毛織とは密接なる關係あり戰時中は手の付けられぬ程高價なりし毛布も今や全く平和と共に暴落した[illegible]一枚金參圓貳拾五錢と言ふ[illegible]旅行家は勿論誰でも無くてはならぬ必要品なれば賣切れぬ内速時ハガキで申込あれ受付順に小包郵便で御送り致す代金は其節御支拂ひ
東京神田 株式會社東京毛織仲賣店

津村人蔘三夫
良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯より 多と苦をとも一杯を召せ
經濟にして効果數倍 即ち一擧兩得
朝鮮京城本町 津村兄弟商會
振替京城一一三五一番 電略(ツム) 電話一四八〇番 電話一八七〇番

赤兒出來たら いづみ屋の乳
ダップリ出る藥

(乳の母)は本年苦心の上發見したる乳の藥 如何に出なき人にても[illegible]こんな不思議に効ある妙藥なし乳出なくして御困りの方は一刻も早くハガキにて申込あれ誰方にても直に詳細の説明書を送附す 御知らせ下さい 乳の母
大阪市東區[illegible] いづみ屋藥房

國產羅紗 完全防水マント
自轉車乘用並に學生用將校マント
◎壹千枚限り均一特賣

特價自轉車乘用マント 三尺五寸 三尺七寸(拾圓均一) 四尺二寸(拾五圓均一)
學生用マント 一學年二學年 二尺八寸(七圓均一) 三學年四學年 三尺二寸(八圓均一) 五學年六學年 三尺五寸(九圓均一)
東京市神田區五軒町 三好屋商店 羅紗卸部

職工及徒弟募集
高級仕上工 若干名
旋盤工見習 若干名
仕上工見習 若干名
希望者は來談ありたし但し見習工は尋常又は高等小學卒業せる者年齢十四歲以上十七歲未滿にて府内に保證人二名を要す
京城府西界洞參貳 京城鐵工所 電話一二二三番

稻田組
仁川萬石町 稻田組 電話四二番
龍山驛前 稻田組出張所 電話取次四三八番
江華石材

結核專門 古賀病院
九州線鳥栖驛ヨリ四町

軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、冬羅紗服、ジャケツ、軍服、靴下、アイボーシャツ袴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目 川本衣服店 電話八五五番・振替口座二五六九

痔疾專門 京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目(本町より入る中央) 電話二一〇二番

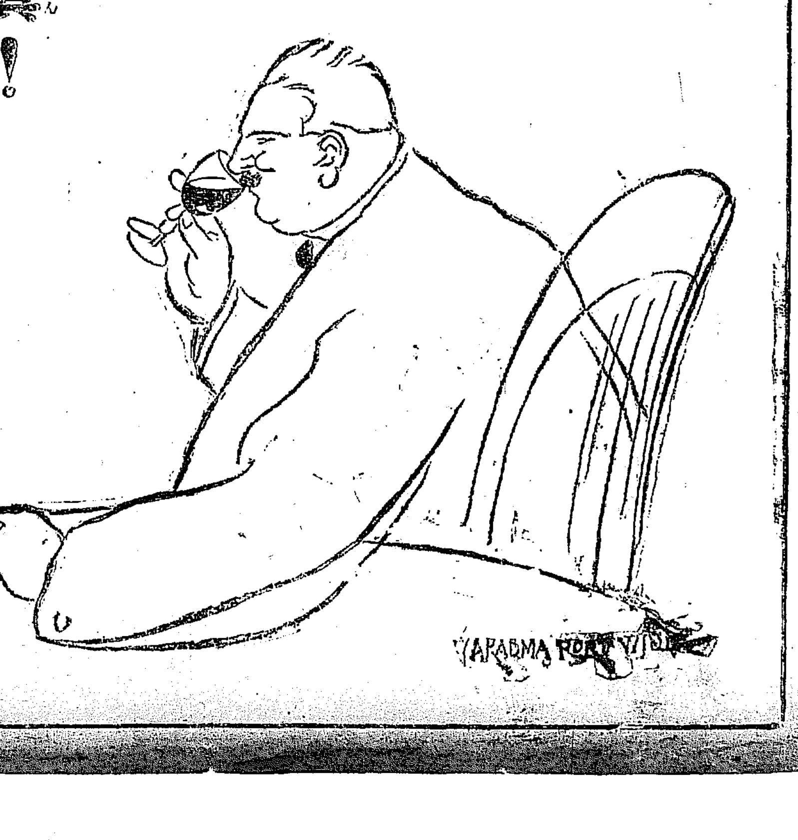
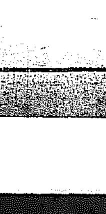
きんたま
のは腫れ脹り病睾丸炎にて困難の方は二錢封入申込あれ特效ある新藥並に全治法を詳記し[illegible]
尼崎市殿新築地三丁目 [illegible]

貴金屬製作 時計眼鏡
仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一一番

内科、小兒科 高木病院
仁川仲町 電話七一九番

竹田商店債券部
近々迫る五月一日第四回大抽籤
第七拾五回 新券組賣特價提供
【一等割增金】
▼壹萬五千圓 當同番五通組 百廿圓
▼壹萬貳千圓 當同番三通組 卅八圓
九千圓 三通同番組 卅參圓
六千圓 二通同番組 廿五圓
右記四三二通組 貳百卅五圓
右特價 同時御買上 百廿圓
▼代金引換は手附金一割 及實費
振替 拾圓八拾錢
大阪市南區西清水町御堂筋角 竹田商店債券部 電話南四〇二九番 振替口座大阪三〇五四七番

米山萬治郎商店
開業明治貳拾九年 中古品通信販賣之元祖
新古良品 價格低廉 豐富取揃 各種定價表 返信券添へ御申越あれば進呈
(季節用)折襟三ツ揃 紺セル地四圓ヨリ七拾四圓 背廣 霜降メルトン 黒セル地 外套 黒地メルトン 大型マント 二重トンビ 東コート 乘馬ヅボン 角マキ 毛布二枚續キ白九圓以上黑み五圓以上
右の物より安價なる作業用洋服と外套上衣類多數あり御引換小包にて發送御申込次第御指定價格に基き相應品を送付可申候
東京市神田區東龍閑町一六九八番 米山萬治郎商店

赤玉ポートワイン
純眞!……の一語 能く赤玉の品質を語る
朝夕の一杯百藥に優る
美味 滋養 葡萄酒


類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

徵兵檢査終る
學力は漸次優れて來たが
體格は良好と云ふ可からず
大學を卒業せる者五名あり

京城管內徵兵檢査は去る一日より龍山步兵第七十九聯隊將校集會所に於て四日間實施したるが

受驗人員 五百九十四名內三十六名六週間現役あり右の中甲種百二十名現役三名一年志願一名六週間現役三十四名一の乙種六十一名六週間現役十九名二の乙種百三十五名六週間現役二名合格し丙種百十三名は國民兵に丁種十八名は不合格に戊種一名は翌年

再び檢査 する事となれり身長は五尺三寸以上二百六十四名六週間現役三十三名現役志願一名一年志願兵二名計三百四名あり五尺以上は二百三十二名六週間現役二十二名現役志願名二百五十六名五尺未滿は僅かに三十名に過ぎず右の

學力程度 は大學を卒業し若くは同等の學力ある者五名△等學校卒業同等學力を有する者十二名中學卒業同等學力ある者百四十八名高等小學卒業同等學力ある者百九十五名尋常小學卒業者百四十三名尋常小學を中途退學せる者三十三名にして一名讀書算術を全く知らざるも

稍讀書を 爲し得る者一名六週間現役中中學校を卒業せる者五十五名ありたり是を前年に比較するに學力に於ては勝れるも體質に於ては良好と云ふ可からず

壯丁華美に流る
近視眼が非常に多い
花柳病患者は尠かつた
概して禮儀作法を辨へず
檢査官 小寺外二郎中佐の談

檢査官として自分の感想を述ぶれば一般に志氣の緊張を缺いでゐたのは遺憾である學力程度の年々進むに反し體格は漸次惡くなる傾向がある體尺はあれど胸闊が狹く體重が輕い又 **學生は勿論** 一壯丁の約一割は近視眼であつた。體質の惡い理由は京城仁川の壯丁は主として職工や店員であるからでそれに反し水原附近で農業を營んでゐる者は概して體格が立派である服裝は學生を除く外頗る華美に流れ質實の美風を見る事の出來なかつたのは殘念である日雇ひの職工でさへ絹布を纏はざるはない是は一面に

役等の收入が多い 事を證明してゐる徵兵忌避と云ふ程著しいものはなかつたが若干近視眼を裝ひ或はそれを實際より誇張したものが二三名あつた花柳病は六百名に近い壯丁の中に僅に十名內外しか無かつたのは好成績と云ふべくトラホーム患者も內地に比して僅少であつた本年の壯丁はどう云ふものか禮儀作法を辨へず公德心が缺いでゐる者が尠くはなかつた斯うした點にも

國民教育の缺陷が 暴露された事故のため檢査場へ來る能はざりしもの三名あつたが是は何れも肺炎若くは肺尖加答兒患者で內二名は既に總督府醫院に入院してゐる病家を臨檢して見たが貧と病とに苦しめてゐる氣の毒な壯丁もあつた今回自分の檢査した壯丁は全國各師團管下に亙つてゐるが

最も多いのは 第十九師團と第十八師團管下の者であつたそれだけ九州の人が多く朝鮮に移住してゐる譯だ

久邇宮邦英王殿下

久邇宮邦英王殿下 臣籍に御降下
華族に列せられ
東伏見と御改名あらせられん

來る八日午前十時より開かるゝ皇族會議は極て緊要となれる久邇宮邦英王殿下が臣籍に御降下の件に就き皇族身位令・增補內規制定に就き既に樞密院の御諮詢あり更に皇族會議に御諮詢相成りしを以て開會さるゝものにて當日伏見宮議長席に就かせられ各皇族始め松方內大臣、山縣樞密院議長、波多野宮相、原首相、法相、橫田大審院長等參列審議し伏見宮殿下より御奉答さる可く殿下には勅裁を賜はると共に近く臣籍に御降下華族に列せられ御改名(或は東伏見)を賜はり又或時機に於て東本宮殿下も總て臣籍に御降下の筈なりと漏れ承はる(東京電報)

東宮殿下御婚儀
明年を以て御擧行の由に傳へらる

東宮殿下御婚儀は大正十二年の御豫定の所御都合により明年を以て御婚儀を擧げさせらる可しと傳へらる(東京電報)

蒙古で試作した朝鮮米を獻上
鮮人蒙古に地盤を作る
將來有望な水田經營
滿鐵京管局顧問 松村重治氏談

水田經營の 爲め朝鮮より滿洲に移住する鮮人日に月に增加し同地各所に相當の成績を收めてゐるが昨今では遠く蒙古地方に迄侵入し既に昨年來同地方に堅い地盤を築いてゐるものもある又內地人も同地方に於て米作に從事してゐるが早島正志氏經營に係る農場は其の中でも傑出してゐる該農場は鄭家屯を距る西三十三里に位し昨年は朝鮮種を使用し鮮人五十餘名を稼任せしめ

失敗を豫期 して試作した結果水田試作地二十町步から約二百八十石の收穫を得たが我が一反步に對し平均一石四斗收穫の割合である其試作方法は小清河の天然水利に依り朝鮮人をして開墾せしめたので品質頗る良好肥米に比較して毫も遜色がない將來の見込は現在の儘開墾するも水田約五百町步を得る事となり更に

適當の工事 を施設せば優に二千餘町步を水田と爲し得べく昨年の試作成績に徵せば白米一萬石以上の收穫は得らるゝ見込である這は日本開闢以來初めての蒙古產米なるを以て同氏より陛下に獻上したところ御嘉納あらせられたので無上の光榮としてゐる現に私も若干御馳走されたが其の味の美なる粒の大きくして且白く粘りのある點は優等米たるを失はぬ云々

倫敦から上海迄
四日と八時間で航空
英支航空會社の設立計畫

英國資本家は英支航空會社を計畫せり同社の航空は倫敦より埃及に到り孟買を經由し香港より上海に到るものにして露國內亂治まらば大陸飛行にて獨逸波蘭を經て北京に到る計畫なり因に倫敦上海間の飛行には四日と八時間を要す(倫敦電報)

大鐵管の中に列車を運轉
英佛海峽の橫斷に
輕業の如な大計畫發表さる

英佛海峽に鐵筋コンクリートの大鐵管を作り此中に列車を往復せしむ可き計畫機械學會にて發表されたり經費は九百萬磅にて足る可し(倫敦電報)

姜宇奎等の控訴公判
十四日の開廷延期か

爆彈犯人姜宇奎外二名に對する控訴公判は來る十四日頃開廷の筈なりしも被告の辯護人關係で更に多少の延期を見るやも計られず

上海假政府に加入勸誘

全南寶城郡文德面廣谷里白應南班林襖均(三)は本年一月末頃より求禮郡內並に慶南河東郡內等の兩班名望家を訪ね上海假政府に加入を勸誘し居りしを三月二十三日求禮署の手に逮捕されたり(光州)

郵便飛行家死亡す
著陸の際負傷して

郵便飛行家ジー、エー、ジーシヤーロック氏は著陸の際負傷し死亡せり(紐育電報)

故寺內伯の銅像圖案
建設地は陸軍省附近か

故寺內伯の銅像建設に關し田中陸相後藤男發起の下に原首相、山縣伊集院各元帥加藤海相伊東子爵其他多數名士の賛成を得寄附金募集中なりしが三月末迄に既に二十萬圓の申込ありたるを以て圖案を北村西望氏に依囑したるが未だ出來せず建設地は目下協議中にて多分陸軍省附近の地が選定さるべし(東京電報)

東京大相撲夏場所
五日番組發表
初日は十四日

東京大相撲夏場所御免祝は四日午前十時より協會樓上に於て開會したるが五月場所は五月五日番附發表十三日太鼓を廻し十四日初日となるべし(東京電報)

寒食祭

(水鐵里共同墓地の景觀)

質屋業者の盟休は
怪しいものだ
さうムキになるにも及ぶまい

京城府內の質屋組合は府の公設質屋反對の爲めに六日京城龍山共に集會をして公開演說をやるとも傳へられてゐる或は再び陳情書を提出し若當局者にして聞かれなければ質屋一同同盟休業を敢行すると意氣卷いてゐるが果して質屋業者の

同盟休業が 實行されるかどうかは疑問である何故ならば內地人質屋が結束して同盟休業したとて鮮人質屋が開店してゐる以上殆ど其効果はない譯で從つて實行は六ケ敷いであらう、監督當局者たる道廳の今野保安課長は『質屋業者もさう强氣になる必要はあるまい、公設質屋が出來上がるとしても府內に

大きな質屋が一軒 殖ねた位りもの確實な古舖には大した影響はあるまい又同盟休業と云ふ事も公設質屋反對としては目標が違ひはしまいか其上朝鮮側の質屋と云ふ安全瓣があるので同盟休業の目的も達せられまい。勿論許可を與へてゐる營業の事であるから不都合でも有れば

營業を取消 す迄である ヤア大丈夫同盟罷業と云ふ處までは行くまい』

府民聯合の大運動會
內地人側も鮮人側も
商工業者總出となつて
陽春五月擧行に決す

過般來京城府の商工業者は來る五月二日陽春の候を期して一大運動會を擧行すべく京城商業會議所に於て協議を進めつゝあつた

內地人側は 悉く大賛成であつたもの・鮮人側の態度は未だ決定してゐなかつたらしい、然るに五日午後此點に就て更に協議を遂げた結果愈々鮮人側も喜んで參加に決定したので內地人組合三十五、鮮人組合十二が中心になつて內鮮合併京城府三十餘萬の府民の聯合大運動會がいよ〳〵擧行される事に確定した期日は

來五月二日 場所は景福宮後方の廣場らしいが然し之はまだ確定してゐない。大村商業會議所書記長は語る『商工業者聯合で大運動會を擧行する筈ですが府內の商工業者全部が網羅されゝば從つて京城府民全體の運動會になる譯です、大正四年に一度やりましたが其時も

苦い經驗 を嘗めて場所難や又食事難で困つてゐるので今度こそは官民一致の御援助御指導とに依つて立派にやりたいと思つてゐますが矢張り場所難で弱つてゐます京城には數萬の會衆を收容する適當な場所が無いので今の處では景福宮裏の計畫です費用は約一萬餘圓で各組合の醵出と有志の寄附で充當する筈です食事は各組別々にやりたいと思つてゐますが以上は

私の腹案で 具體的の計畫確定は七日午後再び委員會を開催してから定まる筈です委員は各組合代表者有志十數名で計畫確定の上で大々的に花々しく實行しますよ』猶本社は體育獎勵の意味で大會には多數の賞牌を寄贈し極力聲援をする筈であるし又朝鮮體育協會にも此計畫があるので若し

兩者にして 合同協力せんか殆ど前代未聞の大運動會が擧行されるに違ひあるまい

發狂して火達磨
家に放火して自殺を遂ぐ

全南光陽郡津月面望德里の大熊一郎(二〇)は三月二十四日午前七時頃梅市方面に同居せる漁夫宮尾實次郎の妻ぎん(二五)を以て同家に放火し燃々と燃え上る火中に坐して大熊一家の有の銃銃を以て自殺を遂げたり之が爲め家屋は遂に全燒し損害約四百圓なるが自殺の原因は三月來流感に襲はれし大熊一家三名の者が死去せるに之が看護の役を務めし富尾の悲みてさてはと狂せるものにて色情關係にあらずと(光州)

仁川取引所の失態事件
被告四名責付

昨年三月發生せる仁川取引所失態事件は小野豫審判事の手にて殆んど一箇年に亙りて晝夜精勵取調べ中の處近頃に至りて餘程進捗し其結果在監被告人の中某々四名を六日午後責付にて釋放したりと(仁川電話)

スミス博士
七日朝出發
歸米の途に就く

日本メソヂスト敎會朝鮮部長米國神學博士エフ、エッチ、スミス氏は愈々七日朝南大門發列車にて住み慣れた愛する朝鮮を後に歸米の途に就く由因に博士は內地を十二日頃出發の筈なりと

勞働者慰安の會合
一夜の歡興
京電從業員を招待して

內鮮の兩基督敎青年會聯合では勞働問題解決の先驅として勞働者慰安の會合を來る八日午後七時より鐘路青年會館で擧行し京城電氣會社の從業員一同を招待し活動寫眞を觀覽せしめ茶菓を供し一夜面白可笑しく暮らさせる相である基督敎青年會の某氏は語る、勞働者慰安の催としての第一回ですが未だ〳〵將來此種の會合を催して勞働者慰安をやりたいと思つてゐます當夜は活動寫眞を滿鐵から借用して之を撮影して觀せ些少ながら茶菓を饗して衷心から勞役者を待遇したいと思つてゐます

藝妓の取締其の他
朝鮮の警察には
爲すべき施設が多い

朝鮮の警察は今日迄餘り一方附けられて偏り過ぎて居たが最近には漸く社會全般に向つて働きかけ初めた 京城でも

藝妓妓生 の取締やら人力車賃の監理等所謂保安警察の方面に其の手を著け初めたが未だ〳〵交通整理を初め非常に多數の爲すべき施設がある某警務當局は語る『我々の爲すべき仕事は非常に澤山ある例へば此町の貸紙にあつた府內の道路上に於ける錢を投げる賭博の取締も是非やらねばならぬし又交通整理の方の

電車では 電車從業員の取締、電車內の衞生、線路の改修等があり自動車ではアートライトが地上を照らさず徒らに人の目を射るやうな裝置になつてる。人力車の背後の番號が夜間は殆ど見へないものが多く殊に其速力が滅茶々々で悉べて制規に違反してゐるやうなのは嚴に取締るべき事である。其他浮浪者乞食の取締等多くあるので將來は是非此方面に

充分の力 を注いで嚴重にせねばならぬ』

合併大相撲
鮮滿巡業は
七月初旬
一行には三杉磯大潮の花形も居る

東京大阪合併大相撲鮮滿巡業準備の爲め帝國ホテル滯在中なる東京大相撲協會年寄山科長兵衞氏は今回の巡業に就て語る『今度の巡業は東京方面一行と大阪方宮城山一行の合併で七月上旬迄鮮、釜山を振出しに鮮滿各地を巡業する筈で朝鮮での興行の日取は釜山三日間、大邱二日間、大田二日間、群山二日間、木浦二日間

京城五日間 元山二日間、平壤三日間の豫定ですが仁川は角力の愛好者廣澤正次郎氏が取引所の假宅事件の嫌疑で苦しんで居られるので仁川での興業は遠慮することになりました。尤も巡業迄に同氏の嫌疑が晴るれば興業するつもりです。今度の巡業の力士中東京方には春場所に栃木山を屠つた

大潮三杉磯 の兩花形や新入幕の稱錦阿久津川、射水川なども加はつて居りますから花々しい相撲を見せるでせう。そして近年は假令巡業相撲でも絕對に八百長を許さないとになつて居りますから必ず眞劍であることは斷言することが出來ます』

新たに三千名の警官が內地から
先着の分から北鮮方面に配置する
一人の巡査を仕立てる費用六百圓

第二回警務機關擴張に伴ひ募集した三千人の警官は順次輸送の途にあり內約二千人は

既に著鮮 し殘餘も本月中には來著する事と思はれる今回の募集人員は三千人であつたが所要人員は二千六百餘人で過剩の三百餘名は補充の意味にて敎習し置き不適任者の淘汰や病氣其他の事故に依る

退職者の 缺員に充てる豫定で先著の分から北鮮方面へ配置し漸次南鮮に及ぼし最早殆ど各道の敎習所は是等新募の警官を以て充滿の狀を呈して居る。早い分は敎習既に二箇月に垂んとする者もあつて五月末若くは六月上旬から所定の任務に就く事が出來やうから七八月頃迄には

全部配置 を終る事と思ふ、要するに內地の警官は朝鮮に於ける警務機關の充實に影響を及ぼさず治安の維持が保證された譯である。新募警官中に退職者が多いと傳へるのは全く虛說で南鮮方面に駐在の者は寒いと云ふ內地以上と假んで居る、北鮮の方でも辛いのは當初僅の間である。何せよ一人の巡査を仕立てるには

募集費や 旅費でも約百圓要る、夫に三箇月の敎習期間を大略三百圓の失費と見積り被服其他配給を計上すれば一人に付約六百圓も要するので當局者の苦心も又其處に在る、從つて人選にも注意を加へ就職後にも充分注意を拂つて居る

次回講談
侠客奇譚
祐天吉松

引き續き多大の喝采を博しつゝある『伊達騷動』は向後二回を以て大團圓を告げます、次いで之に代るべき講談は東都講談界の耆宿神田伯山得意の讀物たる侠客奇譚祐天吉松を掲げます男の中の男一匹!强きを挫き弱きを助く血あり淚あり情あり熱ある稀代の侠骨兒祐天吉松の面目は伯山の奔放雄勁なる辯舌に依て躍如として活現するであらう乞ふ刮目して掲載の日を俟たれよ

稅關出張所燒失

咸鏡北道鏡城郡下三防稅關派出所は三十日午後三時三十分失火書類其他一切燒失せり

狂女の入水

平安南道遂安郡遂安面大館里一五三金鶴□妻尹鳳伊(二〇)は豫て發狂して居たが去月二十九日午前五時頃突然大同江に投身し自殺を遂げたり(平壤)

飛行將校謝狀

鎭海より來城中なりし飛行將校は何れも所澤所屬部隊に歸還したるが伊庭大尉寺元和田森賀早各中尉は何れも本社に對し懇篤なる感謝狀を寄せ來れり

天然痘發生

京城府平洞八十四番地木田フサ(二九)京城和泉町百二十六番地吳鳳龍(三)京城府西大門監獄出張所朴鳳植(一〇)は孰れも天然痘にかゝり木田フサは順化院に收容吳鳳龍は遂に死亡せり

洋畫研究會

京管局內洋畫同好者相集り今回洋畫研究會を設け每週一回水彩畫デツサンの研究をなし追ては知名洋畫家を聘し指導を受け專ら同趣味性の涵養に努むる由近く第一回の會合を催すべく希望者は工務課山形勝智氏に申込まれたしとなり

陰凉會青年會

四日午前十一時發會式を擧げたる陰凉會青年部は協議の結果今後陰凉會青年會と命名することゝなり每日曜日例會を長沙洞妙心寺別院內に開き修養講話其他の修養講話ある由

○府內の火事 五日午後四時府內天然洞六十二番地理髮業朴服天方煙突より發火草葺屋燒失損害約六圓直に消し止む△同日午後一時頃□洞五十九番地無職金商遜方より發火草葺屋根一時十五分鎭火損害約□圓原因子供の弄火よりなりと

謹告

突然要件出來本日ヨリ貳週間休院

四月六日

龍山 松村醫院

○鬼子母神入佛式 市內本町四丁目本願寺にては今回內地本山より鬼子母神尊像を奉迎し來る八日午後二時を以て來安入佛の儀式を執行するが由緣形は身の丈け二尺頭上寶冠を頂き嬰兒を懷ける本門形式の靈像にして伏見宮日承上人の開眼に係るものなりと因みに自今每月八日には開帳の法要を修する豫定なり

白南信氏葬儀

泉合社取締役白□基氏の嚴父なる全州實業家白南信氏は豫て病氣の處去月十六日京城樂園洞の自宅に於て逝去せるが七日午前七時三十分自宅出棺同八時三十分發靷□□にて葬儀を執行す可しと

紹介

△甘泉堂の春色 獎忠壇內の甘泉堂の梅櫻は既に笑ひ初め次の日曜頃は滿開の如き同堂一帶を中心として春色は日に濃かになるべく昨今同方面に遊樂を試むる者多し尙甘泉堂は共等の人々の爲に座敷を開放し極めて簡易に茶菓酒肴等の御用に應じつゝあり

演藝

△鐵の手袋 新派連鎖劇『鐵の手袋』を上場して人氣を呼びつゝある黃金館は次の替りから連鎖活劇『鐵の手袋』を上場するさうであるから次の替りから『琵琶歌』と二つの連鎖寫眞が上場されるわけである

頌

府內齋洞の大極敎本部に六日敎徒が多數集合して鳩首協議の結果同敎代表者の連署で以ていよ〳〵李王に請願する相であるが▲其請願の內容が頗る振つてゐる曰く閔妃は明成皇后に謚されてゐるのに故李太王殿下には未だ謚號がないしか無いのは人倫に背くものである▲だから故太王殿下も皇后と同樣に謚號を附與させて欲しいと云ふのださうな▲驚いた□だが此等の……

氣象日報 六日 高氣壓は昨日來支那方面より擴張しつゝあるもの如く各地大……

……平田福一、黑口九、鷹川勘一、大塚多右衞門、新居とめ……くに江、松崎孫一、荒川善吉、村こしろ、林甲次、岩谷峻也、平井……小野……今元光……林きみ、光助、三浦文次、新居……[illegible]

慶北麥作 天候順調 生育旺盛

慶尙北道種苗場調査の春分（一月廿一日）當日に於ける麥作狀況を見るに十月十五日

播種以來 の平均氣溫は攝氏四度一分最低零度一分にして前五箇年平均に比し最高七分最低七分平均六分低く降水日數は廿六日にして前年に比し五日五年平均に比し十日多く降水量は九十三粍三にして前年に比し十三粍三、前五年平均に比し廿三粍四多く

氣溫は低 かりしも降水配良好なりし爲め地上部の寒傷を受くること少く隨つて生育旺盛にして病蟲害の發生なく草丈は平年に比し稍劣れるも分蘖數は概して多く一般に生育の順調を見たるが更に之を各種類別に就いて調査するに

草丈けは 大麥五寸三分にして前年に比し一寸七分低く前五年平均に比し同丈、裸麥は五寸にして前年より二寸二分低く五年平均に比し一分長く、小麥は五寸九分にして前年に比し二寸六分低く五年平均に比し一分長し

分蘖數は 大麥百五十三本にして前年に比し一本五年平均に比し五十九本、裸麥は百二本にして前年に比し四本五年平均に比し十七本、小麥は二百九本にして前年に比し五十四本五年平均に比し七十六本を何れも多く示せるが其他地方

一般麥作 も大體に於て同樣の成績を示し居れりと（大邱）

選擧紛議解決 小宮氏落選

旣報の如く釜山商業會議所評議員總改選の結果は當選票數最低點者小宮萬次郎、大黒酉松、中馬合名會社中馬嘉助の三氏を出し定員廿五名を超過する事一名、內當然一名の落選者を出す事となり法人對自然人の見解によるも見方によるも法の精神と一致するより論ずるもの或は常識判斷の當落の紛糾問題を惹起し法理上議論もありて諸說區々、當日の選擧委員會に於て愼重審議を繰返したるも決するに至らず引續き二日午前十一時頃より商工倶樂部に於て夜暮に至る迄協議せるが遂に公平なる抽籤法による事に議決し同時に三氏を迎へて懇談する所あり席上質問應答を重ねたるが漸くにして三氏の承諾を得たれば監督官本田府尹及び警察官立合の下に抽籤を行ひたる結果遂に小宮萬次郎氏籤に當て不幸落選の憂目を見るに至り大黒、中馬の兩氏當選の榮譽を擔ふ事となり茲に一時傍聽を集めたる同問題も一段落を告げたり（釜山）

仁川府豫算（四） 事業大要

仁川府歲出臨時部に於て豫定せらるゝ事業は土木費四萬五千百六十圓の外應芥燒却場設置三千圓國有地買收費六千圓傳染病院移轉改築費二萬圓共同宿泊所設備費三千二百四十圓公會堂設備費一萬五千圓公設運動場設備費一萬二十圓等主なる物にして

寄附及補助 五萬四千圓社債一萬五千圓等を合算すれば其合計十二萬四千九百六十五圓を算し前年に比し八萬六千四百八十圓の增加となれり今九年の新事業に就て其の概要を記せば左の如し

▲土木事業 ▲外里派出所前より拐堤間道迄一等道路延長四百十間に對し現勾配十分の一を三十分の一とし現幅員三間乃至二間半を全部五間とし現在事業の迂廻せる道路を直さんとする計畫を以てすれば家屋移轉土地買收道路修繕費等合計六萬千百五十五圓を要するを以て差當り大正九年度に於て家屋移轉土地買收を行ひ十年度迄に全部完成を期せんとせり之れ土木費の主たるものにして多年の懸案玆に初めて着手せらるゝ段取となれり其他は一般に亘りて砂利敷込み溝渠修繕等に數へ來れば多數に亘るを以て其煩を省く

▲應芥燒却場 は前年度に於て設備の計畫なりしも適當の場所なく今日に及び今九年度に於ては神戶に於ける應芥燒却場の設備に倣ひ築造せんとするもの也

▲國有地買收 は府內桃山町富川郡多朱面所在の土地の府に於ける諸般施設の最も必要地として拂下を受くべく計畫せるものにして玆に應芥燒却場を設置し又た傳染病院移轉等を行はんとするものなり

▲共同宿泊所 は社會的救濟事業の一機關として元府內商事務所たりし府有家屋を勞働者の共同宿泊所となし之れに凡そ百名內外の勞働者を收容宿泊せしめんが爲め計畫せるものなり

▲公會堂設備 は智識階級者に對する社會的事業として之が施設の必要を認め現在の倶樂部に對し相當の改修を加へ娛樂器具及浴場を設備し要すに公休日を善用する爲め店員等に對し簡易食堂及び圖書室を設けんとするに在り

▲公設運動場 は時勢の進運に伴ひ體育獎勵の必要なるを認め山根町所在運動場を新設せんとし現在の運動場に擴張工事を施すものなり其他寄附金及補助金の如きは例年同一にして仁川神社に對するもの一百圓を感化院に對し一百圓の寄附を爲し又仁川病院に對し經營上困難なることを認め補助金二千圓を增加せり（完）（仁川）

滿洲商工成立

輸出入貿易並に土木請負業を目的とし資本金百萬圓の滿洲商工株式會社は此程創立總會を終り本社は安東縣大和橋通八丁目四番地に置くべしと重役の氏名は左の如し（安東縣）

▲專務取締役藤平伊識▲取締役柏尾喜太郎▲重松福次郎▲吉田宗恭▲監查役澤田德二▲平尾信彥

交代兵の著發

在朝鮮各師團交代兵を搭載せる御用船萬世丸は三日午後入港釜山棧橋に繫留し四日午前七時上陸一時休憩の後午後四時十五分發列車にて各配屬地に向け出發せるが第七十九聯隊士官六名下士以下八百七十四名朝鮮臨時派遣隊附佐官一名士官十一名下士以下五百九十五名にして輸送指揮官步兵中佐大島正太郎氏の引率せる一隊なりき（釜山）

觀光團旅行日程

忠南小作人組合主催 忠淸南道國有地小作人組合の主催に係る內地觀光團は八塚技手引率の許に四月十日午前七時南大門發普通急行列車にて出發する事に決定せしが其視察地は十二日福岡市及博覽會其他同十三日鳥栖養蜂場、同十四日久留米耕地整理及水利事業、十五日久留米市中、同十六七日兩日の千潟地同十八日門司羅漢寺耶馬溪二十日下關市中等を視察し二十一日歸鮮の豫定なりと而して大田郡より懷德面の末啓用氏右觀察團に加入したり（大田）

林業會社計畫

東京智田金三郎新義州横江重輔氏等中心となり新義州に創立すべき資本金三百萬圓の國際林業株式會社設立許可願書は三十一日横江重輔氏携帶來義本道勸業課に提出せり寺尾總督府加藤鐵次郎氏等又關係し居れり（義州）

九重丸進水

仁川造船鐵工所にて建造中なりし群山郵船九重丸は旣に竣成したるを以て四月五日午後五時より仁川府島町海岸造船鐵工所造船場に於て盛大なる進水式を擧行すべし造船所主緖方久氏は夫々各方面へ案內狀を發せり（仁川）

天安の歡迎會

天安官民有志の發企にて一日京南鐵道株式會社常務取締役澁谷元良氏を始め船越技師長以下職員全部をかすみ樓に招待し午後六時より歡迎會を開催したるが出席者は內鮮官民有志の殆ど全部を網羅し近來稀有の盛會なりき（天安）

籠の鳥の羽翼が延びる 釜山藝娼妓公休野遊會

▲釜山綠町貸座敷營業組合では從來遊廓藝娼妓の爲め年二回の公休日を設け當日は慰安會として何百と云ふ多くの藝妓や娼妓を一齊に解放し一定の場所で野遊會を催すべく協議中であつたが愈々今回

其筋の許可 を得た同時に先づ其手始めとして五日午前八時より籠の鳥は解放せらるゝ事となつた、そして當日は綠町の西南、岩南の一角松島半島に場所を選び經費三千餘圓を投じて三百五十名の藝娼妓に樓主仲居三百五十名約七百の大集團の野遊會を催す譯である、

其の順序は 午前九時に同所裏道に設けられたる接待所に集合し煙火を合圖に十數臺の自動車で何回となく運び午前十一時開式型の如く順取の挨拶來賓側祝辭等があつて正午藝娼妓に適當な婦人運動二十數番を演じ變裝者の大餘興ありて廿餘軒よりなる模擬店を開始し蜜探しや

種々な妙技 に打興じ午後五時閉會する、尤も當日は晝夜を通じての公休であるから如何なる遊客があつても一切玄關拂ひと決め營業を休むこれにつきては警察署の命令ある事とて遊廓の入口には『公休日につき休業』の貼札する筈である、斯の如く遊廓に公休日を設けて一齊に

野外で隨意 に遊ばすといふことは釜山開港以來未だ嘗てなき催しと云ふべし先づ以て朝鮮に於ける遊廓指定地たる藝娼妓の解放的慰安會は之を以て嚆矢とすべきかと（釜山）

花信の先驅 光州の櫻花は十日過が盛り

◎無頓の山峽に宿り殘つた雪も數日前からの雨にすつかり解け、四月に入つてからは春の力は野にも山にも溢り亘つた樣で、此の分なら四五日の內に到る所の櫻が彼の美しい蕾の口を破り、柳の芽は日も靑々と南鮮の春は日一日とうららかに彩色を濃くして行く

◎わが光州公園はまさに吉野櫻の色染にて花蕾開け緣旬日を出でずして綻ろれば散る風情も遠き日にてはあるまじく、山上より市中を眺むれば淡い霞の中に町が浮き出し白く光る光州川には早や釣垂るる人、網打つ人も見ゆる

◎柳林の邊の下流に杖を曳かんか水は綺麗に澄んで薺草にキラキラと細かい鋼岡めき、小羊の園の棵な色い蕾の芽も角ぐむで來た

◎水道の貯水池山に登ればついこの間迄氷張つてゐた水面も青空を寫して美しい小波を漂はせ松の綠もすがくしく蠶の野へと願はに登らせて居るなぞ、長閑な空氣である

◎其他北門外の桑園の池附近や、掲林里の外國人村も又た捨て難き時趣、陽炎揺ぐ泉邊には新しい綠がムクくと萌え初め、垂木に絲のかゝる糸柳の絵の如き色が日一日染まつてゆく

◎迎翔の嶺も盛の花も此の溫かさに今一と雨で一時に咲き誇るべく掲林里の丘の若草に羊さ戲るゝ碧眼の子も、揚雲雀の囀りも此れ正に清い々々水彩畫である

◎あゝ春だ、春だ、南鮮の春は又格別である（光州）

るものに非ずとも當局へ引く事、ある事にて奥地にも駈付け大いに油房原料として好適のもの [illegible] 輸送に特配を求めし處大官は此の [illegible] を調査し報告する [illegible]

伊達騷動 第百九十四回

小金井芦洲講演

甲斐最期の刃傷

流石剛腹不敬の甲斐暫らく顏を擡上げなかつたが良有つて 甲『ハヽヽ、アー私の忠義水泡に歸するも是非に及ばん……』 內『何と申す忠義水泡に歸すると夫れは兵部市之正に對してであらう、上總介に對しては大不忠、汝が罪惡は初めより相判つて居る、目安の一ケ條たりとも汝の答へ明白ならず、此場に至つて未だ猶爭ふか……恐れ乍ら御上席へ申上げます』と酒井大老の方へ居直り 內『お聞きの通り甲斐の罪狀最早爭ふ處更になし、斯く明かに相成りますれば今日は揚り屋入を申付けまする 酒『イヤ御尤もなれど、未だ本人服罪致した次第でもなければ念には念を入れ調べ遣はすこそ然るべくと存ずる…甲斐愈々罪に服したか最早や申開きはないか 甲『有難く存じます、殿し只今申開きの道は御座りまするが、申上兼ねまする儀は書面にて御座りますので、暫時休息仰付けられ度口上にて申出し度く 酒『一應尤もの事ぢや 內『イヤ其儀は相成りますまい、匹夫下郎ならばイザ知らず仮にも伊達家の輔佐役たる者に差支るなどと……聊かも猶豫致さず、揚り屋入り然るべきかと存じまする 酒『彼も此度の一件に就ては旣に覺悟もあるであらう、休息を聞屆けぬも不愍であらう、暫時猶豫を與へ取らせ宜しからう』板倉殿は眉を寄せ 內『左近殿仰せらるゝならば是非に及ばん……』然らば休息差許す』と仰せられた、乃で原被双方一先づ御席を退つて休息所へ這入りました、原田甲斐は兩眼を閉ぢ默然として勞へに沈む、如何にして主で此儘服罪なるべきか、汝れ安藝一刀兩斷になし返す刀に揉に板倉內膳一太刀恨み、妨げなす奴は死人の山、當大老の邸を最期の場所と頻りに思案に暮れる、此方は安藝宗重休息所に退り煙草を喫み笑を含んで居る所へ柴田外記、蜂谷六左衛門の兩人 兩『今日の御訓べ愈々永らくの御配慮感じ入ります』安『イヤ御勝訴御目出度存じます 安『イヤ御同慶で御座る』と仰しやつて甲斐の强詰し勇氣も先づ一安心と心氣の弛みが出て柱に寄らしれてウツトリとした處へ襖を密と開き恐るくと出て來るは原田甲斐『安『コリヤ其方は甲斐ではないか、何しに參つた 甲『ハッ永らくの間御迷惑を相掛け、まことに相成り面目次第も御座りませぬ、甲斐一生の願ひ偉大內藏……』と云ひかけて後ろに隱し持つた午王吉光の一刀、拔く手も見せず滅多斬込みざまに斬り付けた、一心込めて斬込んだので安藝が寄り掛つて居た柱へ切先が入つて肩先から肋部へ掛けて斬り下け、安藝の前額に差して居た脇差の丸鍔を斬つた、腕も冴ねて居たが刀も業物であつたからだ、後に此柱を安藝柱と稱へ又甲斐柱とも云ふた、甲斐はモー安藝は絕命したと思ひ詰めたから廊下へ出て板倉侯の休息所へ行かんとする、安藝は猶手を堆へ『甲斐……』と呼ばはる途端、蜂谷六左衛門此の聲を聞付けて廊下へ出て見ると安藝は血潮を浴びたやうに眞赤に成つて居る、

ふを見ると甲斐が血刀を提げて板倉侯の休息へ行かうと云ふ所、安藝は口は利けぬが苦痛の中に手を上げて、早く甲斐を押へよと云ふ形容が判つたから六左衛門後から『ヤア人々其處な甲斐を逃すまい』と駈寄つた、振返りさま 甲『エイッ』と一喝して甲斐が斬下した一刀に哀れむべし六左二つ肩口からバラリズンと斬下けられ、血煙立つて倒れたり、處へ柴田外記も付きさまに抱締めた、甲斐は振返りも掛けず後から飛び付けた奴が外記の腰の邊へ斬り込んだ、四邊は鮮血淋漓實に凄な隱と化した。

高尙優雅なる色彩 御一覽被下度候 新柄見本着 又々新柄
京城 みのや京染店 櫻井町
長電一四六二 振京六三〇八

聯將棋（二）

於京城旭町大日本麥酒會社 吉田勝次郎氏歡迎將棋會

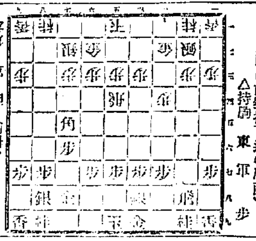
平手

△東軍（先） 5 平野俊郎 4 中村健三 3 龜山太七 2 井上賢二 1 小西忠三郎

▲西軍 5 大島勝太郎 4 須田幸作 3 石森久孫 2 村上安造 1 吉田勝次郎

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒 東軍 步



△五八金（ト）4 ▲七四步4 △六六角（チ）5 △七三銀5 ヘ九六步1 ▲六四銀1 △五六步2 ▲六五銀（リ）2 △二二角ナル3 ▲同金3 △五五銀4 ▲同飛（ヌ）4 △同步5 ▲七一銀（ル）5 △三一飛1 ▲四一角1 △三四飛ナル2 ▲三三步（チ）2 △四三龍3 ▲三二金3 △四六龍4 ▲六四步4 △七七桂5 ▲七三桂5（以下次號）

講評

▲（リ）六五銀無理なり三五步と指すべし

△（チ）六六角引は八六角と引く方手厚し

▲（ト）五八金は良き手なり

△（ヌ）同飛は惡し六一金と自營を防禦する處なり

▲（ル）七一銀打も惡し矢張六一金と防ぐ處なり

△（チ）三三步打は見合せ強く四一玉と上る方優れり

四月八日

（舊）二月二十日 木曜日 ▲ひのへ申 ▲三碧 ▲定 ▲先負 ▲赤舌 ▲房東

灌佛會

▼三碧 △すらくと物の運ばぬ日

▼四綠 ▲朝早ければ諸事大概は調ふべきも但過ぎるは不可

▼五黃 ▲すこし注意さへすれば此の上の面白き事はなき日なり

▼六白 △案外物事の纏る日なれど男女の交際には注意すべき日

▼七赤 ▲口と財布を閉さば吉也

▼八白 △步の惡きことある日也

▼九紫 ▲素直なれば諸事意の如くなるべきも邪氣を起さば不可

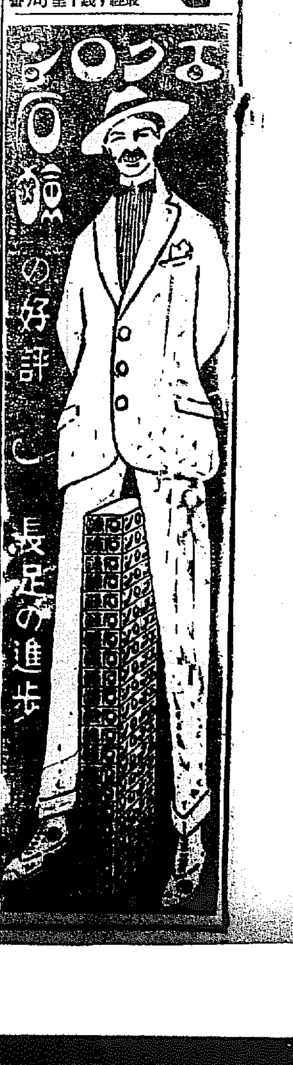
▼一白 ▲福運の日にて或は思ひがけなき喜び事あるやも知れず

▼二黑 ▲無駄骨の折れる日なれども勞して効あり誠實なれば吉

月やく

とまりにて御心配の方は最新發明アメノールを御服用あれば流經確實にて必ず出來ます 定價一圓五十錢 御申込次第 郵送料四十錢

東京堂藥局 振替東京四七七六七番



東京ミツワ商事合資會社製

品質純良 價格低廉 戰勝 サイダー シトロン

問「滿都に於て名聲嘖々たるの理由如何!!

答「有無無害にして衛生上他品に優ること數等なるが故なり!!

問「萬人の嗜好に適する理由如何?

答「世界的優良品にして一杯のカップは昇天の快味を覺ゆるが故なり!!

鮮滿代理店

朝鮮平壤幸町三一

株式會社 平安攻玉園

電話長二一六四（呼出ヘコ） 振替京城一四五番

パナマ帽子 原料 付屬品 見本 進呈

合名會社 江指商店

大阪市堀江橋東詰 電話東五〇五・五一五〇・五六・五〇七

帯〆て 紐〆て 御召物に一滴

金鶴香水

身に〆てわすれ給ふな よひ匂ひ

大阪 大﨑組商會

某國貨物船拋棄

元老院は[illegible]空中郵便問題[illegible]案を可決し百四十一萬五千[illegible]の支出を可決せり（桑港電報）

[illegible]大なる外交的[illegible]を資すべく[illegible]北京政府は浦鹽政府に對する態度を變更したりと露紙は報ぜり（哈爾賓電報）

[illegible]日本兵は[illegible]撤退と同時に撤兵すべしと（北京電報）

[illegible]下二百九十七名上陸少憩の後午[illegible]日午前七時四十分[illegible]馬山裡[illegible]哈爾[illegible]に向へり（安東特電）

商況

株式

東京株式（至急電報）

●六日第一立會 前電比較

東株	三六三、〇〇	五、一〇安
同新	三六八、〇〇	一、三〇安
商船	一五〇、〇〇	四、一〇安
鐘紡	一四六、〇〇	二、九〇安
二新	一四〇、六〇	六、四〇安

東京現株特電

▲騰貴 △下落

六日中値	押込	時 價
商船	一〇〇、〇〇	△一九一、五〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	
殖銀	五〇、〇〇	九七、〇〇

大阪株式（至急電報）

銘柄	五日後場大引	六日前場寄付
大株	三六九、一〇〇	三七一、一〇〇
同新	三四九、五〇〇	三五四、九〇〇
郵船	一八〇、一〇〇	一八一、二〇〇
同新	九二、七〇〇	九二、五〇〇
商船	一〇三、一〇〇	一〇四、五〇〇
同新	一〇〇、七〇〇	一〇〇、四八〇
鐘紡	四三一、九〇〇	四三五、四〇〇
同新	四一二、五〇〇	四一六、〇〇〇
東新	一九八、〇〇〇	一九七、〇〇〇
東紡	一七三、九〇〇	一七五、二〇〇
堂米	一六九、〇〇〇	一七〇、〇〇〇
上取	一九九、五〇〇	二〇〇、五〇〇

大連株式（至急電報）

●五日前場寄付 前消比較

大連取引	一〇二、一〇	……
南滿製糖	……	……
東省實業	五六、〇〇	……
滿洲製粉	……	……

安東現株特電

●六日

	十日限	廿五日限
安東信託 寄	三三、二〇	三五、二〇
同 止	三四、〇〇	三四、五〇
▲十日限出來高	……	二〇〇枚
▲廿五日限出來高	……	二〇〇枚
滿洲殖銀 寄	……	……
同 止	……	……
▲十日限出來高	……	枚
▲廿五日限出來高	……	枚

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	値段
仁取	四〇、〇〇	▲二四八、〇〇〇
京株	三二、五〇	△四〇、〇〇〇
安信	三二、五〇	△三四、〇〇〇
鐵證	三二、五〇	四八、〇〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一〇三、〇〇〇
殖銀	五〇、〇〇	一〇〇、〇〇〇
漢銀	五〇、〇〇	五六、〇〇〇
京銀	二五、〇〇	三〇、〇〇〇
商銀	五〇、〇〇	六〇、〇〇〇
同新	一二、五〇	三五、五〇〇
殖鐵	二五、〇〇	一四、五〇〇
興鐵	五〇、〇〇	四、五〇〇
中鐵	三二、五〇	△八、〇〇〇
南鐵	五〇、〇〇	五、〇〇〇
森鐵	五〇、〇〇	七、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	六五、〇〇〇
同新	一二、五〇	三三、〇〇〇
鮮土	一二、五〇	二四、〇〇〇
大土	一二、五〇	一五、〇〇〇
東亞	五〇、〇〇	九五、〇〇〇
同新	二〇、〇〇	三九、〇〇〇
鉄倉	四〇、〇〇	三五、〇〇〇
藥貿	一二、五〇	三七、〇〇〇
京電	五〇、〇〇	六〇、〇〇〇
同新	一二、五〇	二一、八〇〇
朝紡	一二、五〇	三一、〇〇〇
滿毛	一二、五〇	△三七、〇〇〇
朝紙	二五、〇〇	五七、〇〇〇
滿糖	二五、〇〇	三七、〇〇〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇〇
帝興	二五、〇〇	二六、〇〇〇
皮革	二五、〇〇	二八、〇〇〇
東畜	一二、五〇	一六、〇〇〇
朝日	一二、五〇	一五、〇〇〇
特許	一二、五〇	一八、〇〇〇
商工	一二、五〇	一五、〇〇〇
仁倉	一二、五〇	一四、〇〇〇
朝窯	一二、五〇	一四、〇〇〇
京齋	一二、五〇	一四、〇〇〇
勸肥	一二、五〇	一八、五〇〇

株式氣配特電 日銀財界救濟資金放出觀あり 眼先引反し（六日午前大阪電）

東京先物別報

新日糖一二一、九〇△新帝糖一一七、〇〇△鹽糖三八、八〇△新東三五九、〇〇△新久原三七、〇〇△新日石七〇、〇〇△新王子一〇一、〇〇△新帝國一四二、九〇（五日午後二葉屋入電）新東二六、〇〇▲郵船一八〇、〇〇△同新九三、〇〇△富士新一三三、三〇△日清紡一七七、一〇△商新一〇一、〇〇△鐘紡二新一四〇、〇〇△東紡一九一、〇〇△東拓六六、五〇（六日前場同上）

有價證券現物問屋 株式會社野村商店代理店 井田中友吉商店 京城本町二 電話[illegible] 井田中友吉仁川支店 仁川本町三丁目 電話七三六

京城現物市況

今朝市況も相變らず閑散無活氣にて偶々引合あれば會社の賣買如何に係らず下値へ下値へと付けらるゝ振合ありて賣買双方共一般に手控ふるの外なき狀態なるが唯仁取のみは米價の變動に應じて出來高激增し今期三十割以上の收益を見越さるゝ折柄採算的の增加を催ほし來りて忽ち三五〇圓方の高値を唱へられ今朝俄かに二十枚乍ら二百四十八圓の手合あり後氣配は益々强く二百五十圓處を唱へられたり京株は一時內地へ買ひ込まれたるも昨今の值下がりに嫌氣投けを誘致したるものか邪々逆移入さるゝ傾向もありて益々下押しを演じ四十圓ドタを唱へられたるが店賣りとしては尙ほ四十二圓處を維持し居たり尙ほ滿蒙毛織の三十七圓五十錢安東信託の三十四圓にて出來せるは最近の新安値にして其他の諸株は殆ご商內行はれず昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

京城株式	四二、〇〇	四五三
仁川取引	二四八、〇〇	二〇〇
朝鮮紡織	三二、〇〇	一〇
東二新	三五、〇〇	二〇〇
安東信託	三四、〇〇	五〇
滿蒙毛織	三七、八〇	一五〇

京株投物續出

京株は地方筋の逃れ走せの投げ物ご小口の連續賣りに益々下押しし今朝は早くも四十圓ドタを唱へらるゝに至るが右は一時全鮮に驅られたる程の人氣株こて內地筋にも盛んに買はれ居たるも最近の棒下げ相場に嫌氣を誘ひたるものか昨今邪々逆移入の傾きありて一層人氣を腐らしたるものゝ如く眼先四十圓臺割れを懸念さるゝに至りたるが一億三千五百萬圓の入超發表されたるに拘はらず今朝大阪本場は昨引尻に比し一齊に高寄付きを示したるは別項氣配特電の如く日銀財界救濟資金放出を氣構へられたる結果こも見らるべければ今日の株界不況も此邊或は底入れあるべきを以て此際の突込賣りは如何あるべきかご

公債株式現物問屋 京城府旭町二丁目（府廳東側） 角中商會 店主 中河原重吉 電話長二五八一番 一五六七番 發信略號ナ（又はカ）受信略號京城カタチ 振替口座京城四八四一

仁川取引昂騰

仁取は今期の業績良好に增配を見越され最近手合は行はれざりしも內氣配滅切り引締り模樣を呈し居たるが今朝二百四十八圓の商內あり後氣配益々高く二百五十圓見當を唱へられたるも手持は容易に投應ぜず眼先今一段の上伸を期待さるゝに至れり

鮮銀益々不勢

鮮銀株は遂に一百圓臺割れを演ぜし以來引續き不勢を示し昨大阪電は百九十三圓の安値を報じ今朝更に九十一圓五十錢ご續落を入れたるがこれが爲め最近[illegible]圓以上のプレミアム付にて賣出されたる同新株も鮮銀ご同樣四十四五圓見當を唱へらるゝに至れり

現物組合總會

京城現物問屋組合總會は五日夜淸華亭に於いて開會したるが會員二十九名中出席者二十三名左の諸件を附議したり

一組合事務所設置の件
一石材會社株式一千株引受け賣出しの件
一券番會社株式五百枚十五圓以上を以て賣出すの件
一實業銀行株一千枚引受け時機を見し賣出すの件
一當面の株式暴落に對する善後策研究の件

金融緊縮問題

先月中旬から著しく强調を持續した金融界は最近に至つて益硬化し爲めに其影響を各方面に及ぼし遂に株式其他各市場の大崩落を演出するに至つた 最近に於ける經濟界の諸現象に關して一般に行はるゝ觀測に依れば政府が物價調節の見地から中央銀行ご策應して金融政策上一層警戒的態度に出でた爲め金融市場を梗塞狀態に陷らしめたこいふ事に重きを置いて居る事實に於て日銀の貸澁り云々に就ては市中銀行業者に專ら傳唱さるゝ所であるが併し日銀當局は之を否認して居る且つ井上日銀總裁も中央銀行の金利は市場の趨勢に順應して高下すべきものであつて物價政策等の爲めに利用せらるべきものでないこの見解を持ち同行の貸出方針が毫も政府の政策に動かされないのを標榜して居るのであるが現に昨年第二次の日銀金利引上に際しては政府に於て物價調節上日銀金利引上を決定したのに基いて之を敢行したと斷言し得べき理由がある且つ其後中央銀行に於て投機資金の貸出警戒の爲めに一般金融業者の諒解を求めた事もあり旁現在に於ける所謂貸澁りに關して全然之を否認する譯には行かぬ即ち一時的にもせよ市場にあやうな恐慌的の現象の起すに至つたのは金融業者の人爲的策に依るものであつた事は識者の認むる所である然し世の中は今や全く神經過敏になつて居るから餘り藥が効き過ぎるやうになる、飛んでもない事象を惹き起すやうになる政府當局も金融業も愼重の態度を以て事を處せざれば遂に大事を誤るに至るのである

大阪株式取引所仲買人 松井慶三商店 大阪北濱 電話本局 長807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385
定期部 現物部 信託部 調査部

株界片々

昨年九月京城現物組合を組織せし以來現在では二十九軒の多きに達し尙ほ六名の加入申込者を有するに至つたのは結構である▲昨夜華亭に開かれた總會席上京株の暴落が問題になつたさうだが朝鮮唯一の現物市場として鮮の際に現れ出でた京株が斯う下つては全く朝鮮の恥である▲其の方法こしては銀行側ご交渉して特に金融を附して貰ふに越した事はあるまいが昨今の引締め方針では容易に實現しさうにもないから組合連金ご萬圓を利用して[illegible]

○京阪金利 四月五日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	三、〇〇	三、六〇
翌日物	二、九〇	三、一〇
六十日物	三、一〇	二、八〇
普通割引歩合	三、一〇	

○日銀帳尻 四月一日左の如し

發行高	一、二九六、五三〇、〇〇〇
正貨準備	九二〇、一四五、〇〇〇
限外發行	二五六、三八五、〇〇〇
貸出高	六三八、一七三、〇〇〇

○鮮銀券日報 四月五日如左

發行高	一五三、七一二、三八六
正貨準備	五六、六五四、一八八
限外發行	四七、〇五七、九六八

米況

公債株式現物問屋 京城府明治町二丁目三七番地 北村友一郎商店 電話長六七三番 七三二番 電略(キ)又ハ(キト) 受信登錄ケイセウキタトモ

東京期米特電

●六日前場
當限寄付 四十七圓十錢
同 止め 四十七圓三十一錢
中限寄付 四十七圓〇四錢
同 止め ……
○一日後場
寄付 …… 六日前場
高値 …… 四六、七五
安値 …… 四六、六九
止め

大阪期米特電

●六日前場
當限寄付 四十五圓九十一錢
同 止め 四十五圓九十八錢
中限寄付 四十五圓八十四錢
同 止め 四十五圓七十九錢
●六日後場
寄付 …… 六日前場
高値 …… 四五、七二
安値 …… 四五、五二
止め …… 四五、七〇

神戸期米特電

當限寄付 四十五圓九十六錢
中限寄付 四十五圓七十錢
○六日後場
寄付 …… 六日前場
高値 …… 四五、八〇
安値 ……
止め …… 四五、七八

釜山正米特電

內地期米昨後止に於て軟調を報じ市況爲めに弱含みにて三等神力四十七圓八九十錢所にて四千叺許り出來せり▲大豆、京釜線蔚山上物二十八七十錢所にて薄商內ながらボツ〜出來せり（六日釜山）

群山正米特電

本月末四十七圓〇五錢來月中物十錢先二十錢現物四十七圓七十錢（六日）

仁川期米 六日前場 下放跡跳

昨後場の引際何こなく妙味なき場面を呈したる折消引跡大阪四十五圓六十一錢の安値止めに今朝の氣配軟弱を移して人氣頓に惡化し當限に四十六圓四十五錢こ下放れに始めしかば人氣の集注せる先限は臺割れの四十九圓九十五錢こ三十二丁安に寄付七十錢こ追擊され しが押目は逃さず地場二流筋の買狙いこ小口の戸詰め急ぎを涵へて八十錢に盛返し高値掴みの投物こ大混戰を演じたるが貨物旺盛の對り場面の底堅きを察知せし地場筋の買進みに六圓臺を上拔き二十錢こ反撥し十七錢こ手堅く引け

第二節 當出來不中中㊄㊂三引買に七十錢こ手堅く始めしも全會賃に六十五錢弛る先三十五錢こ寄り軟派の防戰に三十錢こ下辿りせしも㊉〇安を始め㊉㊄三引其他の買進みに五十錢こ爆發せしも小口の手詰め賣に壓せられ十錢こ反落し硬派の奮戰に三十一錢こ跳返して引

第三節 當中出來ず先三十錢より二錢こ手堅く始め戻賣に臺割れの五圓九十錢こ反落して引

第四節 當出來ず中㊉全団賣に五十五錢より四十錢こ弛み先九十錢より八十五錢こ不勢なりしが押目買旺盛の折柄小口の手詰めも添ひて六圓丁度こ跳返し

第五節 當四十五圓七十錢こ全⑧のバイカイに始め中四十錢より三引団の利喰ひに五十錢こ締まりしかは先九十八錢より六圓丁度こ氣直り機先大阪高の噂さを早耳せる買物に二十錢こ氣勢を高めて大引ぜり

仁川海岸町四丁目三番地 金井炳準仲買店 電話（長二四九番 三四〇番）

關門爭奪戰

昨朝は阪地の高移りこ俟つて穀分熟狂賣に過ぎたる嫌ひありしが昨後場に至り阪地の安移りを入れ再び軟派活躍を始めて高値より百丁方を打叩き買方策戰層の心膽を寒がらしめしが引跡更に大阪の止安入電に接し今朝の前氣配一二十錢安を唱へ軟派は場面の壓迫に努力せしかば高値掴みの小口連は戰々競々投過かん風情にて立會へは中四十六圓四十五錢ご下放れに始め先限割れの九十五錢ご下寄りし七十錢こ追戰を試みしも買方の氣勢容易に綴らまさるのみか安値は突進の態度に小口軟派の手詰め急ぎを誘ひ忽ち九十錢臺に返し大混戰こなりし折柄東京の高唱さを入れて更に猛烈に買捲くられ二節二十六圓五十錢こ八十丁方の大反撥を演じたるが軟派又克く防戰に努め四節は四十五圓八十五錢ご追返し更に勇を奮はんこせし折柄大阪高の早耳賣頻出して引際六圓の壁壘を突破し二十錢こ擒ぎて打止めたるが場面亂調の現在に於ては硬軟の勢力相半して其優劣容易に判じ難く眼先六圓の關門爭奪戰を繰取組の增加の機を狙ふて一大激戰に移らんこする傾向なり

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話 二六番 三二五番

大阪戻賣人氣

大阪は昨後場四十五圓九十四錢を高値に殘し六十一錢の安値止めにて今前場は七十二錢ご小堅く寄付しも受米の賣行き不良なりこいふを材料に軟派は又復賣出動を試みんこする形勢にて三節六十一錢こダレ模樣こなり場面は依然戻賣人氣旺盛なるもの如し

仁川米豆取引所仲買人 齋藤榮之助 仁川海岸町 電話長三六七番 三六九番 電略（サ）又（ヤマサ）

節商內練習開始

過般取引所より中村北川の兩氏をして節商內改正の爲め內地各市場に視察旁々研究の途に付かしめしが兩三日前歸仁の諸果愈々今六日より十日間の期限を以つて毎日午後一時こ五時の二回に分ち各仲買店の代理人一名宛をして遣金付きの練習を行ひ[illegible]少なる石數にて多額の利益を舉げたる者の五名に對し一等三十圓こ云ふ割りに分與すべしこ

五日後場	寄付	四六、九〇
	高値	四六、二八
	止め	四六、九二
	安値	四六、一七
出來高		五十三萬六千石
公定段	一節	四六、六八
	二節	四六、五一
	三節	四六、三二
	四節	四六、三一
六日前場	寄付	四五、九五
	止め	四六、二〇
	高値	四六、五〇
	安値	四五、七〇
平均値段	一節	四五、九二
	二節	四六、三〇
	三節	四六、〇八
	四節	四五、九二
	五節	四六、一一
受入値段	當限	四五、七〇
	中限	四六、八七
	先限	四六、四〇

六日出來高四十六萬一千三百石

後場高持合

前場引際買方の旺盛に促かされ四十六圓二十錢こ跳返して打止めたるが引跡大阪四止め四十一圓七十錢ご手堅き移りに後場は一段氣勢を高め當出來ず中四十六圓四十錢より〇㊞の賣に三十五錢こ弛み押目は安からず二十六錢こ持上げしも相變らず實物襲ろへ〇其他の買物に三十五錢こ返し㊂の利喰ひ賣に二十九錢こ小緩み

第二節 當中出來ず先三十錢より二十九錢こ下押し全㊀の猛烈賣に四十五錢こ三十四錢こ押し六錢こ結局高持合ひに引

市場雜觀

昨今の場面は之れこ云ふ材料に乏しい丈殆ご仕手關係で人氣の消長に動いて居る樣なもので高いからこて飛付き買は仕難い持ちに安値の突込み賣りも好い加減なものらしいが併し阪地の形勢から推攻するこ何こなく妙味のない鑑で賣たい氣もする▲だが仕手關係や正米の事情から熟考して見るこ唯暫く關係から速斷して賣込んでも阪地の跳返しでもされたら衷れ以上煽られさうで何だか不安な心持ちがするが其の足取りを眺めて居るこ義理も人情も知らぬ相場の奴はサツサこ逃げ足の早い事夥だしい左れば跡から追駆け賣こ出掛ければ其の手を振り放してヤロくこ逆手を振られるなどは餘りに好い氣持ち處か嫌氣が刺して投げずには居られないこ云ふのだから自然相場の動きも阪地の制序かも知らんが▲併し此頃の如く藥異又變異の場面が展開されゝこ金は儲かり易い替りに一つ手が柱がるこ目も當られん事になるのだから迂闊に手出しが出難ないこいふの至極御尤もな話である

期米賣買委託 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話[illegible]

京城正米市場

定期の亂高下を眺め多少氣迷ひの振合ひありこ雖依然株式の寸進尺退的歩調を脫せざるこ財界不安の念慮去らざる爲め一般の人氣も兎角上足に對する附隨せず下足に附隨せんこする傾向ありて今朝は又復軟弱の氣みこなり地揭上玄四十六圓四五十錢の不味持合ひを呈せるが精米筋引締き進まざる爲め商內皆目行はれず

在米小異動

二月末日の京城在米高は玄米一萬八十五百七十九叺白米五千〇六十七叺にして前月中旬現在高ご比較すれば玄米百六十二叺を減せり要するに地場精米筋の多くが見送りの今日にて自然產地買附行はれざる爲め新規廻著稀薄なら[illegible]

仁川正米市場

定期は人氣の消長に因りて亂高下を演じつゝありこ雖正米には其反應ご無く今朝は三等合格四十七圓地揭四十四圓より二十三十錢見當を唱へたるも商內更に行はれず延取引は四十七圓三十錢又は黄海道物十三錢五釐見當にて弗々取引行はれたり龍山物二十九圓自川物二十八圓五十錢見當にて長湍物二十八圓五十錢見當にて小口商談進みつゝあるが粟は二十二圓六七十錢見當の唱へなるも一般見送り模樣なり

大阪三品特電

●六日前場

四月限	六五〇、〇〇
五月限	六三五、九〇
六月限	六一四、九〇
七月限	……
八月限	六〇七、九〇
九月限	五九四、四〇

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話[illegible]

粟滯荷と前途觀

三月末現在の當地滿洲粟の在庫高は五萬九千四百十六袋にして同月中旬に比し約一萬七千袋の激增を示せるが之れ大勢の惡化に伴ふ輸入品の消化不良に基因するものにして尙四五の兩月に亘る先約定は相當多額に上り殊に三月中旬以降は輸入鬱滯勝なりしも昨今漸く回復し來れるのみならず五月こいへば例年本品の不需月なる丈增加を見るべく五月中旬より末日の在庫は或は九萬袋內外に達するやも測り難き傾向なれば自然市況の挽回は容易に望み難く形勢は金融其他の局面より逐次惡化を續くべしこ雖[illegible]

C.R.Lee.Co. 有價證券 現物賣買 SHARES BROKER 李章魯商店 TEL No.345.505.508.803.

粟漸次不味

粟は金融の逼迫及び明正米の軟調に相變らず人氣引立たず今朝は市場の取引皆無にて單に場外の手合ひこして滄陽市物一車二十一圓八十錢營口五月渡五車二十一圓二十錢同解合に二十二圓五十錢長春現物一車解合二十三圓八十錢現物一車二十圓五十錢の附出しありたるのみにて市場の氣配は四平街現物一車二十一圓八十錢同二十一圓七十錢賣なりしも買入は七八十錢方の下値へにて市況逐日不味の傾あり

京城石材株式會社募集

創立ノ趣旨

建築土木ノ材料トシテ花崗石ノ用途廣キハ普ク世人ノ知ル所ニシテ殊ニ京城ハ世ノ進運ニ伴ヒ市區ノ改正市街ノ擴張年一年面目ヲ一新シ隨テ石材ノ需用年ヲ逐フテ增率倍加スルノ盛況ナルニ不拘之レカ供給機關ノ完タカラサルハ社會經濟上ヨリ見テ最モ遺憾ナリトシ茲ニ本會社ヲ創立シ石材ノ採掘販賣加工並ニ賣買及之ニ附帶スル事業ヲ營ミ時世ノ要求ニ副ハン事ヲ目的トス

本會社ノ特色

本會社ノ採石場ハ當市街ニ接シ材料豐富品質優良採石至便ニシテ運搬亦容易ナリ斯ノ如キハ他ノ都市ニ於テ見ル能ハス獨リ我カ京城ノ寶藏ト謂フヘキナリ試ニ其ノ一例ヲ示サハ東京、大阪ニ於テ石材壹切ニ付金貳圓七拾錢ナルニ對シ當京城ハ僅カニ其ノ三分ノ一ニ當ラス而モ利益配當ハ確實ニ年貳割五分以上ノ豫算ニシテ會社創立ト同時ニ事業開始ノ準備アリ實ニ有利安全ノ放資株ナリ

公募ノ理由

本會社ハ如上ノ目的ト特色トヲ有シ前途極メテ有望ナルガ故ニ一旦之ヲ發表スルヤ忽チニシテ滿株ニ達スルノ好況ヲ呈シタリ然トモ茲ニ特ニ壹千株ヲ割キ以テ一般希望者ニ分タンカ爲メ公募ニ附スル以所ナリ幸ニ湖江ノ御贊同アランコトヲ

募集要項

一資本總額 金五拾萬圓
一總株數 壹萬株
一公募株數 壹千株（九千株ハ發起人ニテ引受濟）
一壹株ノ額面 金五拾圓也
一申込期間 大正九年自四月十一日至四月十六日六日間
一申込證據金 壹株ニ付金貳圓五拾錢
一申込單位 拾株
一募入決定方法 應募株超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜之ヲ決定ス
一第一回拂込金額 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢也（申込證據金ヲ併算）
一第一回拂込期日 大正九年五月一日ヨリ五月五日迄

定款、目論見書及申込用紙ハ各株式申込取扱所又ハ創立事務所ニ御申越次第進呈ス

大正九年四月貳日 發起人總代 谷口小次郎

發起人及贊成人氏名（いろは順）

石崎久三郎 松本勝太郎 今村伊三郎 藤木利右衛門 石川淳夫 小杉謹八 原田一水 花岡正太 江頭房吉 富岡新三郎 赤萩與三郎 戸川金蔵 阿部唯次郎 大賀龜吉 佐藤虎次郎 和田常市 吉永文吉
吉金熊太郎 金東昱 谷口小次郎 三好唯吉 高山孝行 宮川和一 高島周祐 進一郎 土谷慶壽 清水榮太郎 中村再造 執行猪太郎 浦田多喜人 日野辰收 釘本藤次郎 矢崎信重 山下秀太郎
井柳隆平 今岡熊之助 藤原弘 岩下五六 後藤虎雄 原勝一 越野永次郎 賀本佐之助 小林三郎 堀田遊三郎 天日常次郎 土井一蔵 秋吉富太郎 李彰圭 貞島晋五 坂本現吉 祖永祚
北村貞太郎 吉澤徳次郎 三浦有蔵 多田順三郎 水野熊平 蒲川静江 志岐信太郎 竹內太三郎 柴田命五郎 津田辰次郎 柴崎周造 名草源一郎 平井九一郎 內田元次郎 末山卯吉 加茂喜市 外二十四名
井上久蔵 藤井專之助 板倉光秀 磯村清篤 石崎四郎 甲田種次郎 濱岡良雄 幸野小平 橋本庄蔵 遠藤長次郎 古末地造酒彌 荒井初太郎 李學晉 相澤啓治 大津留雄久 大和與次郎
横山隆一 湯下要三 田所相三 三好三郎 竹崎順造 光武嘉行 琴木赤次郎 市東源太郎 坪川寅次郎 清水竹太郎 成清竹松 下田保 植松一 森敬一 山岸富雄 祖發燦

株式申込及株金拂込取扱所（順次不同）

第一銀行京城支店 京城 朝鮮商業銀行 同 朝鮮殖產銀行 同 京城銀行
京城有價證券現物問屋組合
京城府南大門通五丁目七拾四番地（電話九五〇番） 京城石材株式會社創立事務所

京城有價證券現物問屋組合（いろは順）

永樂町二 藥屋事池田商店 仁川 坂倉株式店 長橋町 金鐘商會 旭町 角中商會 黃金町 中津留一次株式店 南大門通 ㊀商會 永樂町 安田幸吉 明治町 山六商會山崎鹿藏 光化門通 ㊃南株式店 明治町 三好喜六 仁川 同
明治町 田中林助商店 櫻井町 新田耕市商店 若草町 西村商會 永樂町 羽川崎良太郎 貫鐵洞 白井友之助 明治町 錢屋株式店 明治町 松本卯市 本町 和田商店 仁川 田中友吉商店 同 支店
永樂町 五丸商會 有田長商店 本町 松高商會 旭町 中商會 光化門通 二和商會 金町 東亞株式商會 太平通 士岐賢一商店 南大門通 李章魯商店 古市町 近藤洛商會 明治町 古閑株式店

廣告

謹啓時下春暖の候益々御清穆奉大賀候毎々格別の御厚情に預り千萬忝なく奉謝候陳者弊社株式會社精米部京城販賣所を引受け白米販賣開始以來弊社の誠意は幸に社會に被認其の品質の優良ご斤目の十分なる點に於て日尙淺きに不拘日々御註文增加し精米部目下の機械數にては到底間に合ひ兼る樣の盛況に御座候條來る六、七兩日丈け機械の運轉を中止し尙機械を增設可仕候に就ては十分の貯藏可致は勿論に候處或は其右兩日間の御需要に不足相生じ候哉も難計此の場合御得意樣に對し御迷惑相掛け候事は誠に申譯無之候へ共何卒事情御推察不惡御海容被下度增設完備の上は石拔き其他の設備も一層完全ご相成申候に付舊に倍し續々御用命御引立被下度配達夫の準備も[illegible]

總督府遞信局 京城府購買組合 警務局、保安課、消防隊 指定店
合資會社 京城日報社代理部 電話六千九十九番 構內

地方代理店募集
釜山 平壤 元山 大邱 太田 木浦 群山 清津 新義州
其他必要ト認ムル土地ニ代理店募集ス希望ノ者ハ御照會次第代理店契約書御送附可申候
京城府黃金町二丁目 公債株式現物問屋 福株式店 電話一四二五番 電略(フ)又ハ(カフ)
◎成功者ノ裏面ヲ窺ヘバ殆ド拾中ノ八九ハ株式賣買ニ依ラザルハナシ今ヤ滿鮮各地ニ取引所ノ創設セラレ當地モ近ク現物取引市場ノ開市ヲ見ルニ至レリ此秋ニ際シ弊店ハ業務ヲ擴張シ前記各地ニ代理店ヲ創設シ以テ諸彦ノ御便宜ヲ計ランコトヲ期ス

中村眼鏡店
十八金側懷中時計 女持 四十圓ヨリ 男持 五十五圓ヨリ 以上
K13 眼鏡 …… 15,00 以上
K20 同 …… 17,00 以上
K22 同 …… 13,00 以上
此他池ノ端シナ穴明用及ビ細ズル平掛種々
金鎖・指環・種々 御婦人用品貴金屬
双眼鏡 自十圓至百圓 定價表進呈
京城本町一丁目 電話一一七 振替京城三四六番

支那原鹽販賣 並ニ仲介業 質書營業（小口は勿論大口歡迎） 代書
（支那語鮮語通譯應需）
仁川本町郵便局前 阿比留福治 電話五四六番 電略(ア)又ハ(アヒ)

洋種蜜蜂 豫約分讓 蜂場產純良 蜜蜂販賣
……御照會次第明細書進送……
朝鮮慶北達城郡論工面 白旗農場養蜂部

女の蜘蛛

江見水蔭　押畫 近藤紫雲

「三三七」

伯の危篤！それを聽いた淀子は、既う迚も此儘では耐らわれなくなつた。

廊下を拭き〳〵座敷牢の前まで來た女中の一人に向つて。

『一寸お力さん、御前は本統に御危篤なのですか』と問掛けたら。

『ね、本統ですとも。御前はね恐ろしい毒婦に御關係の爲に恐皆御健康を御害しに成つて、遂も御病氣が適ふまいといふ事です。本統に本統に憎らしい毒婦です。殿樣の命を取る女ですから、八裂きにして遣つても好いのです』と此方を睨み〳〵當附けた。

『まアお力さん、それはチト言葉が過ぎるでせう』と淀子は憤らずにはゐられなく成つた。

『妾の云ひ過ぎだか何だか知りませんが、御前が然うなんですから仕方が有りませんわ』

『ねツ、御前？どんな御前？』

『殿樣が御病氣にお罹りなさつた時には、誰がお側にゐたのでせう。夜遅くね』

『それは妾ですが、それには種々事情も有つたのです』

『あら、妾に辯解したつて駄目よ。妾はお上のお噂を其儘云つたのですわ。それに、妾、貴女なんかと長く話てゐると、お表の方に叱られますわ』

『ですが、餘り貴女の當コスリが酷いから、一應辯解み話すのですわ』

『妾お掃除で忙しいんですよ』

お力といふのは廊下を四這ひに雑巾を滑らしながら、所謂尻に帆を掛けた形で、セッセと彼方へ去つて了つた。

其憎らしい態度には、淀子の憤慨が極度に募るばかり。

其處に誰も居らぬと知りながら。

『妾を此處から出て下さい。由緒無くして這んな座敷牢に入れて置かれる理由が有りません、何で人の自由を奪つたのです。人道を顧みず、法律を破つてまでも妾を監禁するのですか。妾は云ひたい事が有るんです。然うして御前が御危篤なら、猶更妾は御約束に從つて御看護致さなければ成ら無いんです』と聲の限り淀子は叫んだけれど。素より人の居らぬ土蔵前、何の甲斐も無いのであつた。

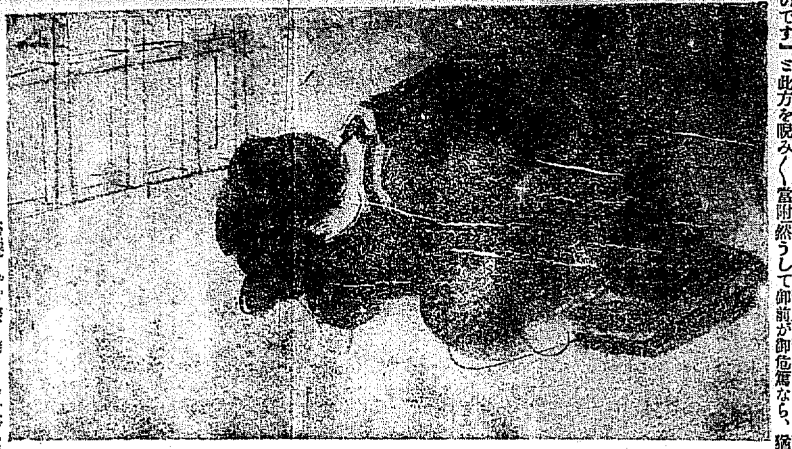
淀子は口惜し泣きに少時泣き伏てゐた。かゝる時に出るのは全く血の涙！

斯して時は過ぎたけれど、朝の食事をさへ入れて呉ぬのである。

忘れてゐるのか。

それとも乾殺しにでもする心算か。

殺すまでには無いとしても、斯くして何處までも苦しませろ了簡には相違無い。いくら主人公に嫌ひ思想が有られても、華族の屋敷内には、驚く程の古い空氣が籠つて、現代離れのした意地悪るを平氣で以て行ふのだ、正に聖代の一大怪事である、淀子は益々激怒を重ねた。



詩壇

水底の影　京城　青木しげる

狂ひ死した
中國生れの彼の妻の
手紙を見ずに捨ててしまつた
×
厚ぼつたい彼の唇に
擦まれたその日の
帷幕――眞紅いそのいろ
×
あの頃の私は美少年
接吻を迫つてきたのは
――Mといふ男
×
それつきり路傍の人となつた
けれど――
忘れられないMの唇
×
あのころの彼は
何處に居るだらう――
舞妓君香に惚れた男
×
寺町のあの酒場だつた
Kと私と――
よく飲んだしまたよく語つた
×
禿頭のKは
ほんとによく飲んだ
――それは私といつても二人で
×
永却に春を追ふべくして老ゆ
――Kの手紙も
いまだに殘つてる
×
いまでも忘れぬ人の名に
Kもつらねて置かう――
禿頭のKを
×
あの晩――
馬琴の井の水底に見た
星がまだ眼の前にある

日報詞苑

俳壇

蛙會詠草（慶南南海島）

□寒さ　梅郷
對岸の火事窓に照る寒さかな
暮れて尚ほ紙を漉き居る寒さかな
島の小松に眷く寒き夕日かな
時計の音のみの夜更や机座寒き
畑に遠く皆歇し居る寒さかな
白足袋の足にそぐはぬ寒さかな
枯れし芭蕉の葉擦れ寒き月夜かな
伽藍唯ヒッソリとして寒さかな

○　玉泉
水甕に溢の氷れる寒さかな
撒き水の道に光れる寒さかな
渡場の寒さに抱ける行火かな
屠牛場に牛が啼き居る寒さかな

○　水哉
南天の實に夕日澄む寒さかな
木の實喰みこぼす鳥居の寒さかな
裸木に鳥啼かで居る寒さかな

○　沼川
軍港の浮標に寒き潮かな
藪に日の入る頃寒う役所ひけたり
蓮堀の寒き顏並め居たりけり
大汐に日の暮り居て濱寒き

○　菊芳
港移りて町寂れゆく寒さかな
里近く狐泣く夜の寒さかな
物み嚙む風の音も寒さかな

○　雨陽
病馬癒わし安堵に寒き夜明かな
研ぎあげし刀の光る寒さかな
水族館を視察す寒き曠かな
船下りて酒肆訪ふ濱の寒さかな

○　無花子
刈跡に稻の枯れ居る寒さかな
山河遠く暮れ迫る原や橋寒き
病院の夜は更けて犬の聲寒き

○　青雛
インク瓶も氷れる朝の寒さかな
飽府焚く煙寒う漂へる

○　千鳥
寒き夜を歩哨の劍が光るかな
軒の干菜に夜風の騷ぐ寒さかな

○　からむし
釣瓶繩の凍て居る朝の寒さかな

○　谷水
汽笛聽ゆ浪音寒き旅籠かな
竹籔に風騷ぐ机上の寒さかな

○　鐵城
馬繋ぐ柳に寒き暮色かな
寄席を出づれば月高く寒さかな
枕頭に冴ゆる流れも寒さかな
縫ふ母に耳疎き子の寒さかな

○　與々多
ストーブの燻りて燃わぬ寒さかな

○　春水
山陰に寒う灯せる小家かな
枯草は朔風凍る寒さかな

○　魚骨
寒空や灯一つ洩る藪の奥
蓮帆を卷く隙寒き港かな
炭俵の數が減り行く寒さかな
締め門を誰ぞ叩き居る寒む夜かな

新刊紹介

▲中外新論（四月號）　原内閣の將來（小松緑）勞農の衝突（横田英夫）時代思潮と總選擧（牧野義智）悲慘なる獨國の運命（中野錦雄）等を始め詞藻欄（山田孝雄）花の日本と花見（龍峰生）の外浮沈傳（千々子）花の靈（太閤、新井誠夫）鐵山五左衛門爭訟（細川風谷）等の傳記物を揭げてある有益にして趣味津々（三十五錢東京芝區愛宕下町其社）

▲希望（三月號）　若い婦人の修養を本位とし女教員の伴侶として發刊されて幸福なる別天地たる愛の集團を作るを目的とする雜誌で口給と小説は全然抜きにし且つ一も無責任な言論のないのが特色、主幹は精神教育家として名高き後藤静香氏（拾錢東京淺草區藏前南元町其社）

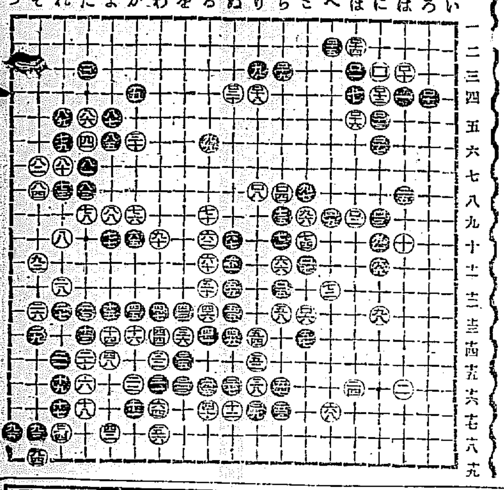
▲戰友（四月號）　特性を失ふ勿れ、軍人氣質と現代精神、海軍志願者の爲に等（八錢東京麴町區飯田町帝國在郷軍人會本部）

東京六華會 敗退棋局（第二回の八）

青年棋客　大正八年三月十八日

先　向井一男（初段）
　　村田一（初段）

○一〇六　と十三
●一〇七　と十一
○一〇八　り八
●一〇九　へ九
○一一〇　は三
●一一一　ろ四
○一一二　に四
●一一三　に五
○一一四　ほ二
●一一五　へ二
○一一六　ほ五
●一一七　に六
○一一八　り四
●一一九　ち三
○一二〇　ぬ四



家庭の顧問

▲ある學校には朝會とか稱して零下二三十度の大寒に際しても七八歲の幼兒を板の間に正座せしめるといふことですが斯くの如きことは大人にても非常に堪へ難きことならん（醫學上の理由は格別として）然るに筋骨のまだ堅まらぬ幼兒に課するは餘りひどすぎはしませんかこんなことを續けてすれば筋骨のまだ現はれざる内に既に身體上に取りかへしのつかぬ大傷害を受くるであらうと思はれますから學校の一年二年位ゐには是非とも止して貰ひたいものです（健身希望生）△どなた樣か『語るを言へぬ悲しみ』即ち唖といふ──そうした意味を有する花の名前を御存じでしたら何卒御教示なお願ひいたします（研究生）△此の春生れの可愛い仔犬四匹なり牝あまり大きくならぬたちですが貰つて下さる方は御ざいませんか（電話七六二）▲偵候生君よ僕は京中にはそんな不埒なものは居らないといふことを斷言する君の心が曲つてゐるのだから共んなことが心に映ずるのである大體君が紙上で慨嘆するなどいふのが悪い癖である、ほんとうに君が見たならばなぜ先生其他組長に申出ないのか君の樣な心立てでは成功は覺束ないよ我京中は東京の一中や府立の一中と肩を並べてゐるのではないか尚未來の大臣大將を養成すべき學校だぞ自重せよ偵候生よ（無名生）▲投書注意　本欄投書中自家廣告及商略上の投書少なからず斯る物品の賣買廣告の周旋の如きは以後掲載せず但投稿の價値ありと認めたるものは此の限りに非ず

ねせう小便と小便近き人へ

毎日來る新發見の良藥あり今回入用の方にハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋區築地町
電話京橋二九七六
救世院

糖尿病 新劑ラシング錠發賣

糖尿病にて永年悲境に陷り種々なる療法を試みるも其甲斐なく又患者自身も全治し得ざるものと見做し適當なる療法を講ぜず徒らに死を早からしむの不幸をまねく者往々有り本病は食物の養生と適當なる藥物療法を施せば不治症に在らざる事を證明されたると同時に苦悶さる、患者を救濟する目的を以て彼の[illegible]にて近時行はれつゝある[illegible]家の療法を比較し最も進歩せる民間藥を參酌し極めて合理的なる新劑ラシング錠を創製す該錠の原料の如きは西部亞弗利加に產する一種植物中より發見したる物にて近き將來藥界の尤も賞讚を博せらるは勿論彼の忌むべき副作用なく小粒の錠劑にして誠に服用し易き理想的新劑にして本劑を服用する時は一週間乃至二週間にして其效顯はれ二三週間連續する時は殆ど病患を忘れ得らるゝ良藥なり御試用にラシング錠の服用を薦む入用の方は直接申込を乞ふ
附記　專門家の食物養生法並に從來の糖尿病患者に適當なる食物其他の調理方をも藥劑に添付す
價格　一週間分貳圓　二週間分[illegible]　五週間分七圓[illegible]　小包料内地拾錢海外貳拾錢
大阪市東區[illegible]
メールオーダー商社
振替大阪三○二八五番

總ゴム靴

本品は高尚優雅にして[illegible]衞生上にも最も理想的にして靴下の破れぬよく足に適し足袋のまゝ履く事を得然も痔の心配なき等は到底皮靴の比でない其上靴墨やブラシの必要なく汚れた時は水洗ひして直に使用出來冬は暖かで夏はザラリと心地よく眞に足を以て理想の總ゴム靴
短靴　四圓八拾錢
編上靴　六圓五十錢
[illegible]　八圓五拾錢
注文者は足袋文數を記し至急御注文あれ
東京石川小石川區戶崎町十川
菜屋靴店

最も安心の出來る靴

ボックス上等クツ　一號金六圓五十錢也　二號金五圓五十錢也　三號金五圓五十錢也　特別製金八圓五十錢也
ボックス形靴クツ　一號金五圓五十錢也　二號金六圓　三號金六圓五十錢也　特別製金九圓
ボックスゴムクツ　一號金六圓五十錢也　二號金七圓五十錢也　三號金六圓　特別製金十圓五十錢也
御注文の節は靴の種類と足袋文數を通知あれば代金引換小包にて御送附申上候
料送
東京本所三ノ橋際
松本高等靴製造所
電話本所一五〇九三
振替東京一五五八
定價表進呈　郵券二錢

齒科診療

仁川山手町三丁目
京城齒科醫學士
飯塚[illegible]郎
電話三五〇番

アタナなどか

等の爲め困難の人は東京市向島小梅町平澤藥院へハガキで申込あれ學理的實驗共奏効著しく可き他に類なき化學應用劑を親切に通知す

醫療化學諸器械一式 藥種賣藥卸商

Ⓚ
仁川本町
北島藥店
電話一三四・振替京城六七番
京城本町
永樂町角
北島藥店京城支店
電話七六一番

脚氣賣藥藥

エフイミン

本品は岩田氏多年の研究に成り用量僅少副作用絶無にして而かも奏効確實且つ狂顛なるは一度實驗せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣疾患に對する理想的治療藥なり。
▽六錢二圓　▽十八錢五圓　▽粉末あり　▽各地藥店にあり
說明書郵呈
東京内幸町
旭藥品工業株式會社
特約店　東京本町 田邊元三郎商店　本石町 中村合名會社　大阪道修町 鹽野義商店　伏見町 日本藥品洋行

御園その 花の世界

日影麗らかに蝶々飛び交ふ百花の世界となりました、貴女方のお化粧も美を競ひ、艷を盡す季節となりました、朝夕の洗面後、入浴後に化粧水御園四季の花で皮膚を美しく整へ、御化粧なさる時には、白粉のつきと保とを非常によくする白粉下御園の蕾を顏と襟に擦り込み、その上に濃化粧用の御園固煉白粉をおつけになりますと、それこそ宛然百花の中から浮き出た女神の樣な輝かしい美しさと、えも言はれぬ神々しさとを誇る事が出來ます。

御園白粉本舖　伊東胡蝶園
御園白粉發賣元　丸見屋商店
(八七四)

慈母のつとめ

子供を愛する方は先づお肌の御注意から

洗顏した後やお風呂へお伴れになつた後に必ずホーカー液を二三滴つつお顏や手足に塗けておあけ遊ばせお肌は丈夫になりその上見違へるほど可愛らしく美しい嬢ちやん坊ちやんになりますホーカー液は單なる一時的の化粧料といふのでなくお肌の根本から改造する日本で唯一つの世界的名藥化粧料で御座います

肌を滑らかにし色白く美人となる

家庭化粧料 ホーカー液

名實件ふ本品獨得の效果！
◆日やけ肌あれの憂を防ぎ
◆淡紅と色白く美人となり
◆白粉下として水によろしく
◆紳士の髭剃し化粧として絶好
◆髭そり後の剃刀負を防ぎ
◆子供衆の肌を丈夫にする

全國到る所の雜貨店小間物店化粧品店洋品店藥店等にて御買求め下さい若し萬一品切の節は振替又は三錢切手代用にて直接本舖へ御注文下さい
定價　大一圓　中五十錢　小廿五錢
送料　一瓶内地六錢　滿鮮四十錢

ホーカー化粧品總本舖
東京市神田區和泉橋際
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四五、一四六
振替東京一一五